Panasonic®

NTTへのサービス申し込みが必要です。（有料）

取扱説明書
コードレス電話機

品番 VE-GP03DL（ブイ イー ジー ピー ディーエル）
親機 VE-GP03………1 台
子機 KX-FKN511 …1 台

VE-GP03DW（ブイ イー ジー ピー ディーダブリュー）
親機 VE-GP03………1 台
子機 KX-FKN511 …2 台

VE-GP03DL

ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください。

このたびは、コードレス電話機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

保証書別添付

■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」（4～5ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

さくいん

A～Z 行

あ 行

か 行

さ 行

た 行

な　行

は　行

ま　行

や　行

ら　行

わ　行

もくじ

なまえや機能の名称からページを探すときは「さくいん」が便利です。（☞ 86 ～ 87 ページ）

確認と準備

電　話

■こんな機能があります

迷惑電話をどうにかしたい！

- 非通知の電話に出たくない！（☞ 55 ページ）
- 特定の相手からの電話に出たくない！（☞ 54 ページ）
- 迷惑電話を低い声で撃退！『**ボイスチェンジ**』（☞ 59 ページ）

かけてきた相手を確認するには？

- 『**ナンバー・ディスプレイ**』（☞ 51 ページ）

もっと便利に使うには？

- 残しておきたい会話をそのまま録音『**通話録音**』（☞ 25 ページ）
- 相手の声が聞き取りにくいときは？『**ボイスセレクト**』（☞ 58 ページ）
- 携帯電話への通話料金が気になるなら…『**選んでケータイ**』（☞ 18 ページ）
- 子機を増やすには？『**別売品の子機の増設**』（☞ 68 ページ）
- 離れた部屋で子機を使いたい！『**別売品の中継アンテナの設置**』（☞ 69 ページ）

留守番電話

留守番電話を使う

外出先から留守番電話を聞く

ナンバー・ディスプレイ

お好み設定

音の設定

機能を変える

必要なとき

さらに便利に…

必要なとき

困ったとき

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

表示	内容
	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です）

絵表示	内容
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 危険

電池パックの取り扱いについて

禁止

電池パックを破壊、加熱、ショートさせない

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■分解・改造しない
■火の中に捨てたり、加熱しない
■⊕⊖端子を金属などに接触させない

● ネックレス・ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。

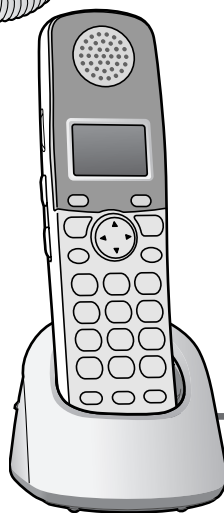
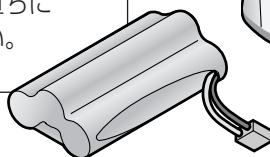
指定の電池パックを、専用の充電台と AC アダプターで充電する

指定以外の電池パックを使ったり、付属の電池パックを他の機器に使うと、液もれ・発熱・破裂の原因になります。

禁止

液もれした“液”に触れたり、目に入れない

● 目に入ったら、こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠警告

禁止

次のような場所で設置・使用しない

本機の電波で、誤動作による事故の原因になることがあります。

■医用電気機器に近い場所（手術室・集中治療室・CCU※など）

※ CCU…冠状動脈疾患監視病室

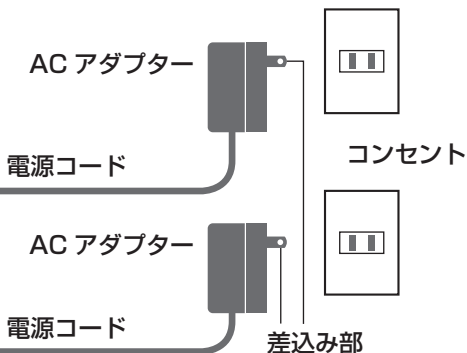
■自動ドア・火災報知器などの自動制御機器に近い場所

■心臓ペースメーカーの装着部位から 22 cm 以内の位置

分解禁止

分解・修理・改造しない

火災・感電の原因になります。

●修理は販売店へご依頼ください。

電源コード・AC アダプターの取り扱いについて

禁止

■破損するような取り扱いをしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない）

■ぬれた手で抜き差ししない

■雷が鳴ったら触れない

（親機や電話機コードにも触れない）

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V 以外での使用はしない

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■差込み部のほこりなどは定期的にとる

湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●コンセントから抜き、乾いた布でふいてください。

■差込み部は根元まで確実に差し込む

不完全だと、感電や、発熱による火災の原因になります。

●傷んだ AC アダプター・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

こんなときは AC アダプターを抜く

■機器内部に金属物や、水が入った

■煙・異臭・異音が出た

■落下・破損した

●上記のような場合は販売店へご相談ください。

⚠注意

禁止

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

火災・感電の原因になることがあります。

■受話器を無理に引っ張らない

親機の落下により、けがの原因になることがあります。

■水平でない場所や、振動の激しい場所では使用しない

落下により、破損やけがの原因になることがあります。

使用上のお願い

こんなところには設置しない

- **ピアノなどの上。**
  (キズや、熱によるひびわれ、変色の原因)
- **火気・熱器具の近く。**
  (変形や故障の原因)
- **テレビ・電子レンジ・パソコンの近く。**
  (電波干渉による誤動作の原因)
- **夏期の締め切った車内・直射日光のあたるところ・冷暖房機の近く。**
  (35 ℃以上、5 ℃以下は誤動作・変形・故障の原因)
- **温度変化が激しいところ。**
  (結露による誤動作の原因)

お知らせ

- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させたときは、しばらく放置してから接続、使用してください。

重要なものはメモして保管

- 登録した電話帳 (☞ 39、41 ページ)
- ワンタッチダイヤル (☞ 32 ページ)

お知らせ

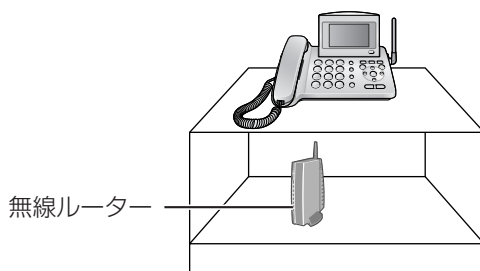
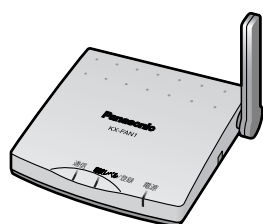
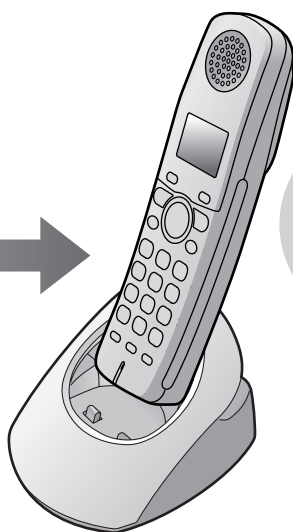
- 使用誤り、静電気、電波の干渉、使用中に電源が切れたときなど記憶内容が変化・消失する場合があります。
  (発生した損害について、当社が責任を負えない場合があります)

電波を使う機器から離す

電波の干渉による、悪影響を予防するため、次の機器からは親機・子機とも約 3 m 以上離してください。

- 電子レンジ
- 無線 LAN 機器（ルーター・AV 機器・防犯機器など）
- ワイヤレス AV 機器（テレビ・ステレオ・パソコンなど）
  その他、下記の機器も影響が出る場合があります。
  - ゲーム機のワイヤレスコントローラー
  - 万引き防止システム（書店や CD ショップなど）
  - アマチュア無線局
  - 工場や倉庫などの物流管理システム
  - 鉄道車両や緊急車両の識別システム
  - マイクロ波治療器
  - その他、Bluetooth™ 対応機器や VICS(道路交通情報通信システム)など

（例：無線ルーターの設置）
離して置けないときは、上下に置くと影響を軽減できることがあります。

無線ルーター

約100 m 以内
（間に障害物がない場合）

中継アンテナ(別売品)

重要な通話は親機で！

本機は子機での通話にデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。

補聴器の種類によっては子機で通話中に雑音が入る場合があります。
- 親機をお使いください。

子機の置き場所は…

- 距離が離れていたり、次のような障害物などがあると、電波が弱くなり、通話がとぎれたり、子機に「圏外」と表示して使えないことがあります。
  - 金属製のドアや雨戸。
  - アルミはく入りの断熱材が入った壁。
  - コンクリートやトタン製の壁。
  - 親機と別の階や家屋で使うとき。
  - 壁を何枚もへだてたところ。
- 上記のような場合は、中継アンテナ(別売品)をおすすめします。（☞ 69 ページ）

使用上のお願い

電波について

- **本機は、2.4 ～ 2.4835 GHz の全帯域を使用する無線設備です**
  移動体識別装置の帯域が回避不可能で、変調方式は「FH-SS 方式」、与干渉距離は 80 m です。本機には、それを示す右記のマークが貼付されています。

  2.4FH8

- **本機の使用周波数に関わるご注意**
  本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
  1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
  2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機の AC アダプターを抜いて、お客様ご相談センター（☞ 82 ページ）にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
  3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談センター（☞ 82 ページ）へお問い合わせください。

その他

- 分解・改造することは法律で禁じられています。（故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください）
- 停電時は、親機の受話器を使って「外に電話をかける・受ける」（キャッチホン切替はできません）、および親機の受話器を取ってワンタッチダイヤルで電話をかけることができます。
  親機のその他の機能や子機の電話機能は使えません。（☞ 72 ページ）
- NTT のレンタル電話機が不要になる場合は、局番なしの 116 番（通話料金無料）へご連絡ください。

本機を廃棄・譲渡・返却するとき

お客様固有の情報の流出による、不測の損害などを回避するために、記憶した情報（電話番号、登録した内容や録音された用件など）を消去してください。

親　機

1 機能 修正 を押し、# 1 1 1 を押す

2 決定 を押す

出荷時へ戻す
[決定]を押す

3 ＊ を押す

すべて初期化します
はい=＊ いいえ=#

➡ 親機に記憶した情報が消去される

⋮

4 決定 を押す

再起動が必要です
[決定]を押す

子　機

1 機能 F1 を押す

2 ◁▷ で「出荷時へ戻す」を選び、決定 F1 を押す

子機増設
出荷時へ戻す
子機の名前

3 決定 F1 を押す

4 はい F1 を押す

すべて初期化しますか？

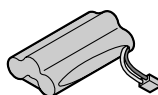
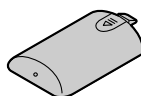
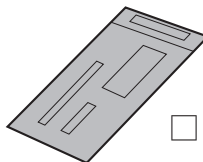
➡ 子機に記憶した情報が消去される

⋮

5 決定 F1 を押す

再起動が必要です
[F1]押す

本体と付属品

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

※ VE-GP03DW の場合の個数

各部のなまえとはたらき（親 機）

キャッチ／クリアー
- キャッチホンを受ける（☞ 20、24 ページ）
- 登録している内容を消去する
- 入れまちがえた文字や数字を消す（☞ 34 ページ）

内線／文字切替
- 子機を呼び出す（☞ 26、29、30 ページ）
- 文字の種類を変える（☞ 34 ページ）

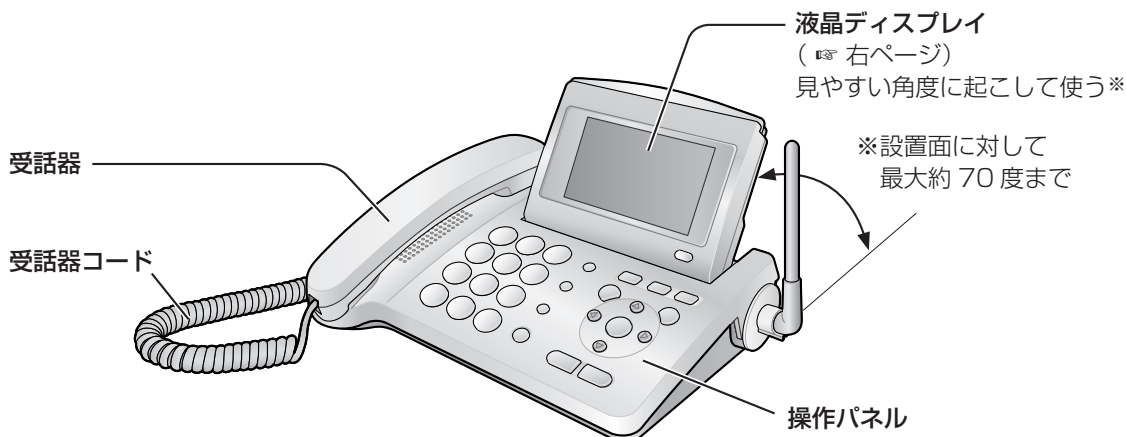
保留／着信メモリー
- 通話中に待ってもらう（保留）（☞ 20、24 ページ）保留中は、相手にメロディ「曲名：愛の挨拶」が流れる
- ナンバー・ディスプレイサービスでかけてきた相手の電話番号を見る（☞ 53 ページ）

モニター
- 受話器を取らずにダイヤルするとき使う（☞ 21 ページ）

トーンボタン
- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う（☞ 20 ページ）

シャープボタン
- 機能登録などに使う

- 通話を録音する（☞ 25 ページ）
- 用件を聞き直す（☞ 45 ページ）

- 留守セットする（☞ 44 ページ）
- 構内交換機に接続しているときに、ポーズ（ダイヤルの待ち時間）を入れる（☞ 20 ページ）

トップライト

● 電話がかかってきたとき ● 子機やドアホンからの呼び出しのとき ● 「選んでケータイ」を使って電話をかけるときに約 5 秒間点滅（☞ 18 ページ）	点滅
● 親機や子機で外線通話などをしているとき	点灯

ボイスセレクトボタン
● 受話音質を変える（☞ 58 ページ）

ワンタッチダイヤル
（☞ 21、32 ページ）

● 操作や登録を途中でやめるとき使う

● 機能登録を始めるときやワンタッチダイヤルを登録するときなどに使う
● 登録している内容を修正するときに使う

● 呼出音量／受話音量／スピーカー音量を変える（☞ 58 ページ）
● 漢字に変換する（☞ 35 ページ）

再ダイヤル◁
● 同じ相手にもう一度かける（☞ 21 ページ）

▷電話帳
● 電話帳を使う（☞ 21、38 ページ）

● 機能登録で内容を決定するときなどに使う

液晶ディスプレイ

液晶ディスプレイは、説明のためすべて表示しています。（実際の表示とは異なります）

① iD
ナンバー・ディスプレイの設定が「あり」になっているとき表示（☞ 51 ページ）

② 非通知拒否
非通知着信拒否を「受けない」に設定したとき表示（☞ 55 ページ）

③ 公衆拒否
公衆電話着信拒否を「受けない」に設定したとき表示（☞ 55 ページ）

④ 呼出音切
呼出音を鳴らさないように設定したとき表示（☞ 58 ページ）

⑤ かなカナ英数
文字入力時に文字の種類を表示（☞ 34 ページ）

各部のなまえとはたらき（子 機）

F1 F2 の使いかた

各ボタンの上部に表示される「機能」「留守」などを操作するときに押してください。

● **本書の手順では、液晶ディスプレイの表示に合わせて右記のように表しています。** 機能 F1　留守 F2

●「機能」「留守」の表示は、操作手順によって変わります。

● 構内交換機に接続している場合など、ポーズ(ダイヤルの待ち時間)を入れるときは、F2 を押してください。（☞ 22 ページ）

液晶ディスプレイ
（☞ 右ページ）

受話口

マルチファンクションキー
（☞ 右ページ）

トーンボタン
● ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う（☞ 22 ページ）

シャープボタン

送話口
（話すとき、手でふさがないでください）

外線
● 電話をかける、受ける（☞ 22、24 ページ）

切
● 通話を終了する
● 操作や登録を終わるときや、途中でやめるとき使う

内線 クリアー
● 親機、別の子機を呼び出す（☞ 27 ～ 31 ページ）
● 入れまちがえた文字や数字を消す（☞ 36 ページ）

保留 着信メモリー
● 通話中に待ってもらう（保留）（☞ 22、24 ページ）
保留中は、相手にメロディ「曲名：愛の挨拶」が流れる
● ナンバー・ディスプレイサービスでかけてきた相手の電話番号を見る（☞ 53 ページ）

キャッチ
● キャッチホンを受ける（☞ 22、24 ページ）

ボイスチェンジ
● 自分の声を変える（☞ 59 ページ）
● 通話中に、自分の声が相手に聞こえないようにする（ミュート）（☞ 23、59 ページ）

スピーカーホン
● 子機を置いたままスピーカーホンで通話する（☞ 23 ページ）

マルチファンクションキーの使いかた

● 機能を選ぶ
● 漢字に変換する
（☞ 37 ページ）

● 電話帳を使う
（☞ 23、40 ページ）

● 同じ相手にもう一度かける
（☞ 23 ページ）

本書の手順では、キーの押しかたを下記のように表しています。

 左を押す

 右を押す

 上を押す

 下を押す

 上または下を押す

 左または右を押す

液晶ディスプレイ

子機1　圏外
機能　留守

● 子機の内線番号

● 操作中に使えるマルチファンクションキーの位置を表示
（例）上または下が使える
右が使える

● 親機からの電波が届かず、通話ができないとき

液晶ディスプレイは、説明のためすべて表示しています。（実際の表示とは異なります）

電池残量

待受時	通話中
	（点滅）
「充電してください」と表示	4 秒ごとに「ピピッ」と警告音が鳴る

すぐに充電が必要です。

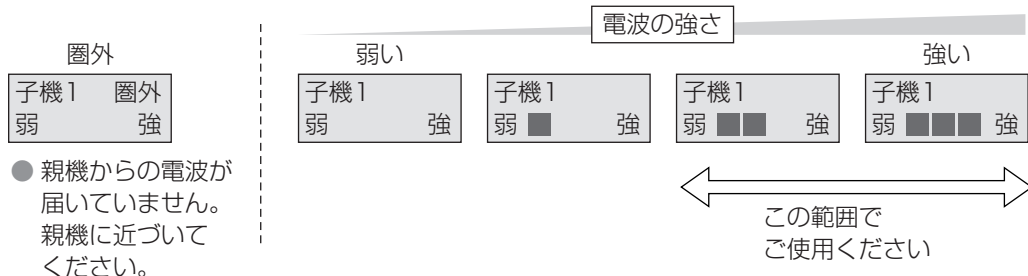
■ 10時間充電したあとの使用時間のめやす
（使用環境温度が 20 ℃のとき）

● 連続通話時間：約 7 時間
- スピーカーホンで通話したり、電波状態が悪い所で使う場合
➡ 連続通話時間は短くなります。

● 待受時間：約 150 時間
- 充電台に置かずに一度も通話しないとき。
- 「圏外」表示中は短くなります。

■ 子機の使える範囲を確認するときは（アンテナレベル表示）

● 設定を「あり」にすると、子機が受けている電波の強さの目安を約 5 分間表示します。（☞ 63 ページ）

● 親機からの電波が届いていません。親機に近づいてください。

お知らせ

● 親機と子機の間に障害物などがあると、近くても電波が弱くなります。（☞ 7 ページ）
● 電波が強い状態でも、他の機器との電波干渉により電話の声が途切れることがあります。（☞ 7 ページ）

親機を準備する

1 アンテナを立てる

2 受話器を取り付ける

3 電話機コードをつなぐ

4 親機用 AC アダプターをつなぐ(品番：ADA007AEL)

● 回線種別(ダイヤル／プッシュ)の自動設定が始まる。

表示	
回 線 種 別チェック中	表示中はボタン操作をしない
↓	
日 付 ・ 時 刻を 設 定してくだ゛さい	回線種別の設定完了

■ 回 線 種 別を 設 定してくだ゛さい が表示されたとき

➡ 手動で電話の回線種別を設定する。
(☞ 右ページ)

5 日付・時刻を設定する

(☞ 右ページ)

6 時報(117)に電話がかかることを確認する

● 通話料金がかかります。

■ **かからないとき**

➡ 手動で電話の回線種別を設定する。
(☞ 右ページ)

● ADSL 回線などに接続すると、モデムによっては正しい回線種別の設定ができず、フリーダイヤルや「117」「177」「110」「119」などにかからない場合がありますので、ご契約の回線種別に合わせて手動で設定してください。

※ 必ず付属の電話機コード(6 極 2 芯)をお使いください。
6 極 2 芯以外(6 極 4 芯など)を使うと、雑音が入ることがあります。

■ **ADSL、ISDN、ホームテレホン、1 回線に複数台接続するときなどは…**
(☞ 70 ページ)

■ **電話機コードをつながずに放置すると**
約 20 分後に音楽が鳴り始め、次々と画面が替わる。
(デモモード)

● 電話機コードを接続し、AC アダプターを抜き差ししてください。

電話コンセントの種類

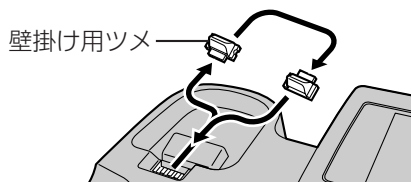
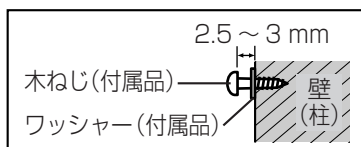
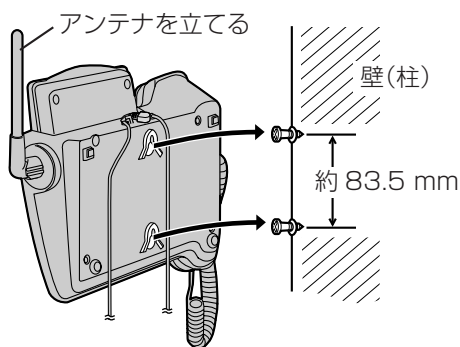
■ **3ピンプラグ式のとき**
アダプター（市販品）または、資格者の工事が必要。

■ **直接配線方式のとき**
資格者の工事が必要。

または

親機を壁(柱)に掛けるとき

別売の「壁掛けアダプター」(☞ 裏表紙)を使うと、壁掛け後のボタン操作がよりしやすくなります。取り付けかたは、別売品に付属の説明書をご覧ください。

1 壁掛け用ツメをはずし、上下逆にして差し込む

2 付属の木ねじ・ワッシャーを壁(柱)に取り付け、親機を引っ掛ける

● アンテナや受話器(受話器コード)が他のものにあたらないように、上部下部それぞれに適度なスペースを確保しておいてください。

⚠ 注意

石膏ボード、ALC(軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック、厚さ 18 mm 以下のベニヤ板など強度の弱い壁には取り付けない

落下により、破損やけがの原因になることがあります。

日付・時刻の設定／回線の設定

日付・時刻を設定する

現在の日付・時刻を設定します。
(1ヵ月に約 60 秒ずれることがあります)

1 機能 修正 を押し、#001 を押す

2 年・月・日・時刻(24 時間式)を入力する

```
2005 年 07 月 24 日
15:45
```

例) 2005 年 7 月 24 日 15 時 45 分
2005 07 24 15 45 と押す

● **まちがえたとき**

➡ ◁ ▷ でカーソルを合わせ、入れ直す

3 決定 を押す

4 取消 を押す

■ **停電のとき** (☞ 72 ページ)

手動で電話の回線種別を設定する

回線種別を自動設定できないときは、プッシュ回線か、ダイヤル回線かを手動で設定してください。

1 機能 修正 を押し、#079 を押す

2 ◁ ▷ で回線種別を選び、決定 を押す

```
回 線 種 別 =ﾌﾟｯｼｭ
[◀▶, 決 定 ]を押す
```

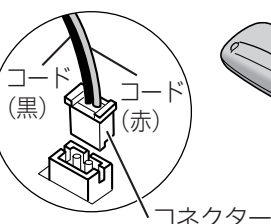
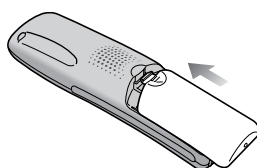
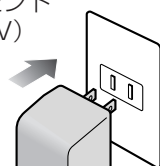
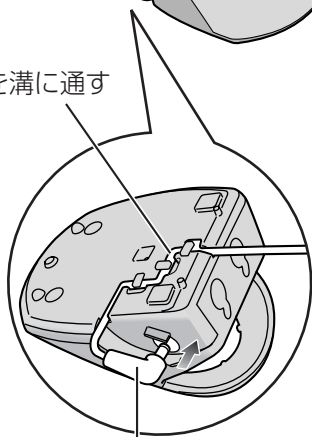
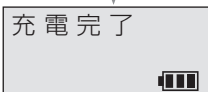
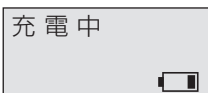
「プッシュ」：プッシュ回線
「20」　：ダイヤル回線 速度 20 PPS
「10」　：ダイヤル回線 速度 10 PPS
「自動」　：自動設定(お買い上げ時の設定)

3 「プッシュ」「20」「10」のいずれかを選んだときは 取消 を押す

● 「自動」を選んだときは、自動設定を開始する

■ **電話を時報(117)にかけてみて、かからないとき**

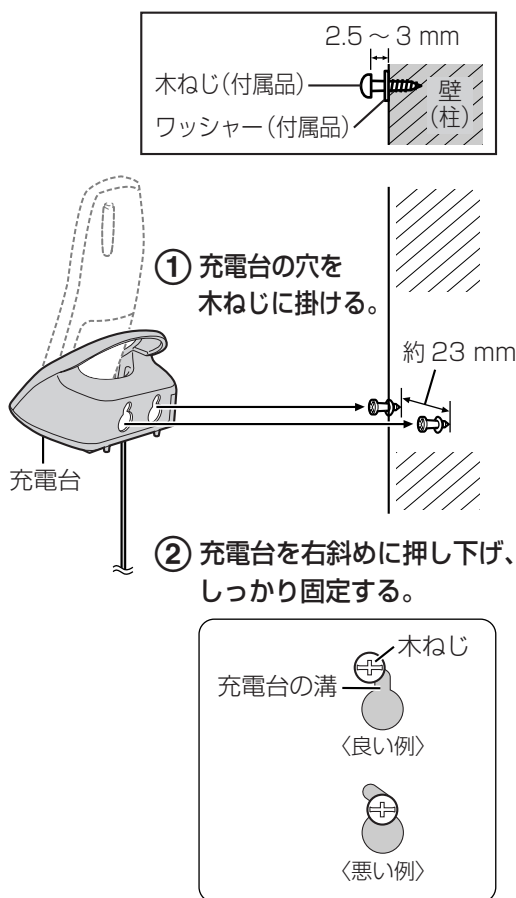
➡ 設定を変えて再度試す。
(どの設定でもかからないときは NTT 窓口 ☎ 116 へ)

親機の壁掛寸法のめやす
約 83.5 mm

子機を準備する

- 途中で子機を使用したりすると、充電時間が長くなります。
- 充電台は、子機に「圏外」と表示されない場所に設置してください。（「圏外」の場所では、充電時間が長くなります）
- 「充電中」の表示が出ないときは、数分間充電台に置いたままにしてください。

お願い

- 充電端子が汚れたときはふいてください。（☞ 72 ページ）
- 1 週間以上、子機を充電台から外したり、AC アダプターを抜くときは、電池パックを外してください。（電池パックの性能維持と電池消耗を防ぐため）
次に使うときは充電してください。

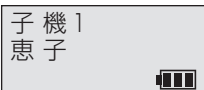
充電台を壁(柱)に掛けるとき

1 **付属の木ねじ・ワッシャーを壁(柱)に取り付け、充電台を引っ掛ける**

お願い

- 石膏ボード、ALC（軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック、厚さ 18 mm 以下のベニヤ板など強度の弱い壁には取り付けないでください。

子機に名前を付ける

お好みで、登録しておくと便利です。

（例）
```
子 機 1
恵 子
```

- 内線電話をかけると、受ける側の親機や子機のディスプレイに名前を表示します。
- 受ける側の子機が漢字を表示できない別売品の子機の場合、登録したフリガナを表示します。

1 機能 F1 **を押す**

2 **で「子機の名前」を選び、**

決定 F1 **を押す**

```
出荷時へ戻す
子機の名前
クイック通話
```

3 変更 F1 **を押す**

4 **名前を入力し**(全角6文字／半角12文字まで)、登録 F1 **を押す**

```
名 前 ?
恵 子 █
_
```

- 文字入力のしかた(☞ 36 ページ)
- **まちがえたとき** ➡ 内線 クリアー を押す

5 **フリガナを確認し、**登録 F1 **を押す**

半角 8 文字まで

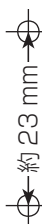
```
恵 子
フリガ ナ?
ケイコ
```

- **修正や追加するとき**
  ➡ フリガナを修正し、登録 F1 を押す
- 修正のしかた(☞ 36 ページ)

6 切 **を押す**

確認と準備

子機に名前を付ける
子機を準備する

充電台の壁掛寸法のめやす
約 23 mm

「選んでケータイ」を使う(固定電話発 携帯電話着 通話サービス)

携帯電話へおトクにかけるサービスを利用するとき、登録しておくと便利です。
携帯電話に電話するとき、相手の電話番号の前に「00XX」などの固定電話会社の事業者識別番号を付けると、その電話会社の料金で通話できます。(2005 年 4 月現在)
本機で「00XX」を登録しておけば、親機や子機で携帯電話にダイヤルするとき、自動的に「00XX」を付けることができます。

- **事業者識別番号および通話料金、サービス内容については、固定電話会社にお問い合わせください。**
- **IP 電話サービスを契約している場合、事業者識別番号を設定すると、携帯電話にかけられなくなることがあります。**
  - ➡ IP 電話解除番号を設定すると、IP 電話のモデムが一般加入電話回線を選び、固定電話会社を利用して携帯電話にかけることができるようになります。

事業者識別番号を設定する

1 機能 修正 を押し、#198 を押す

選んでケータイ=なし
[◀▶, 決定]を押す

2 ◁▷で「あり」を選び、
決定 を押す

選んでケータイ=あり
[◀▶, 決定]を押す

3 事業者識別番号を入力し(「00XX」など10 ケタまで)、
決定 を押す

会社No=
[決定]を押す

- まちがえたとき ➡ キャッチ/クリアー を押す

4 取消 を押す

■ **事業者識別番号の設定を解除するには**
➡ 手順 2 で「なし」を選ぶ

お知らせ

- **電話をかけるとき、自動的に「00XX」が付加されると、トップライトが約 5 秒間点滅します。**
- 電話をかけるとき、事業者識別番号「00XX」はディスプレイに表示されません。
- **電話をかけられないとき**
  - ➡ 事業者識別番号が正しいことを確認してください。
  - ➡ 電話の回線種別を確認し、手動で設定し直してください。(☞ 15 ページ)
  - ➡ 事業者識別番号を入力するとき識別番号のあとに 留守 **(ポーズ)**を入力してお試しください。入力してもかけられないときは、固定電話や IP 電話の各事業者にお問い合わせください。
- 「090」「080」から始まる電話番号のみにはたらきます。(「070」などにははたらきません)
- 通話料金は、利用した事業者から請求されます。
- 携帯電話番号の前に「1111」をダイヤルすると、一時的に事業者識別番号を付けずにかけることができます。

IP 電話解除番号を設定する

IP 電話解除番号(一時的に IP 電話を使わないための番号)については、IP 電話の事業者にお問い合わせください。

1 機能 修正 を押し、#199 を押す

```
IPホン解除=なし
    [◀▶,決定]を押す
```

2 ◁▷ で「あり」を選び、決定 を押す

```
IPホン解除=あり
    [◀▶,決定]を押す
```

3 IP 電話解除番号を入力し(8 ケタまで)、決定 を押す

```
解除No=
        [決定]を押す
```

- まちがえたとき ➡ キャッチ/クリアー を押す

4 取消 を押す

■ IP 電話解除番号の設定を解除するには
➡ 手順 2 で「なし」を選ぶ

親機で電話をかける

ダイヤルしてかける以外に、再ダイヤル、ワンタッチダイヤル、電話帳を使ってもかけられます。

1 受話器を取り、ダイヤルする

2 話す

■ **音の大きさを変えるには（受話音量）**

➡ 音量 ▽△ を押す（☞ 58 ページ）

■ **相手の声の音質を変えるには（ボイスセレクト）**

➡ ボイスセレクト を押す（☞ 58 ページ）

■ **通話中に待ってもらうには（保留）**

➡ 保留/着信メモリー を押す

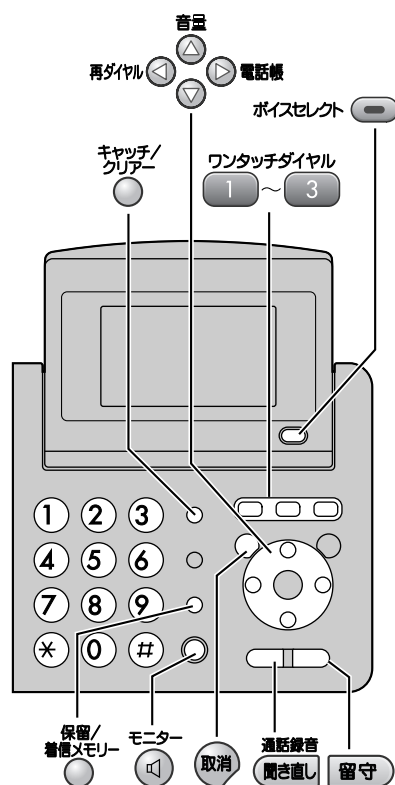
（相手にメロディ「曲名:愛の挨拶」が流れる）

通話に戻るには、もう一度 保留/着信メモリー を押す

■ **キャッチホンを受けるには**（NTT との契約が必要）

➡ キャッチ/クリアー を押す。元の相手との通話に戻るには、もう一度 キャッチ/クリアー を押す

■ **通話を録音するには**

➡ 通話録音 聞き直し を押す（☞ 25 ページ）

3 終わったら、受話器を戻す

お知らせ

● **構内交換機に接続しているとき**

➡ 外線発信番号のあとに 留守（ポーズ）を押し、相手の電話番号をダイヤルしてください。

● **ナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」をつけてかけるとき**（☞ 52 ページ）

● **ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき（トーン信号を送るとき）**

➡ 相手先につながったあとに トーン ＊ を押してください。

同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル）

以前にかけた電話番号を、新しい順に 10 件まで記憶しています。

1 再ダイヤル◁ を押す

2 ▽△ で相手を選ぶ

3 受話器を取る

● **記憶している相手の番号は消去できます。**

➡ 手順 2 で相手を選び、キャッチ/クリアー   と押す。

電話を切らずにかけ直す（かんたん再ダイヤル）

コンサートのチケット取りなどで相手につながりにくいとき、電話を切る操作を省いてかけ直せます。

1 相手にダイヤルする

2 相手につながらなかったら、電話を切らずに再ダイヤル◁ を押す

➡ 自動的に電話を切ってかけ直す

● **相手につながらないとき**

➡ 手順 2 を繰り返す

ワンタッチダイヤルでかける

登録のしかた（☞ 32 ページ）

1 ワンタッチダイヤル（ 1 ～ 3 ）を押す

➡ ダイヤルを開始し、相手につながるとスピーカーから声が聞こえる

2 相手が出たら、受話器を取る

● 先に受話器を取り、ワンタッチダイヤルを押してかけることもできます。

電話帳でかける

登録のしかた（☞ 38 ページ）

1 ▷電話帳 を押す

● **名前の頭文字で相手を探すとき**

➡ 続けて、⓪ ～ ⑨ で名前（フリガナ）の頭文字を入力する。

● **グループ別に相手を探すとき**

➡ 続けて # を押し、グループ番号（① ～ ⑨）を押す。

2 ▽△ で相手を選ぶ

3 受話器を取る

通話時間表示について

表示はめやすであり、実際の通話時間とは異なる場合があります。通話料金は、相手が電話に出てからかかります。

通話時間（めやす）→ 通 話 時 間　0:00:18
09876543‥

モニターの使いかた

受話器を置いたまま電話をかけたり、天気予報などをスピーカーから聞くことができます。

● **モニターにするには** ➡ モニター を押す。

（もう一度 モニター を押すと、通話が切れます）

● モニター使用中、こちらの声は相手に聞こえません。
相手と話すときは、受話器を取ってください。

子機で電話をかける

ダイヤルしてかける以外に、再ダイヤル、電話帳を使ってもかけられます。

1 充電台から子機を取り、外線を押し、ダイヤルする

2 話す

■ 音の大きさを変えるには（受話音量）

➡ 音量 ▲▼ を押す（☞ 58 ページ）

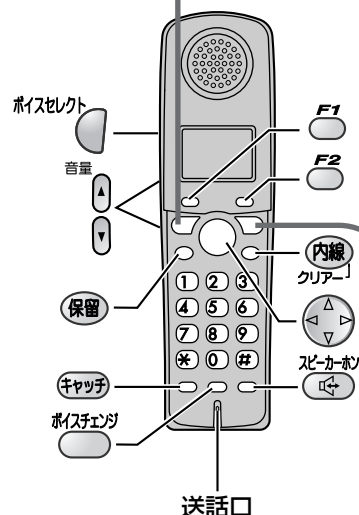
■ 相手の声の音質を変えるには（ボイスセレクト）

➡ ボイスセレクト を押す（☞ 58 ページ）

■ 通話中に待ってもらうには（保留）

➡ 保留 を押す
（4 秒ごとに「ピーッ」と鳴り、
相手にメロディ「曲名：愛の挨拶」が流れる）
通話に戻るには、もう一度 保留 を押す

■ キャッチホンを受けるには（NTT との契約が必要）

➡ キャッチ を押す。元の相手との通話に戻るには、もう一度 キャッチ を押す。

3 終わったら、切を押し、充電台に子機を戻す

● 充電台から外したままにもできます

お知らせ

● **構内交換機に接続しているとき**

➡ 外線発信番号のあとに F2（ポーズ）を押し、相手の電話番号をダイヤルしてください。

● **ナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」をつけてかけるとき（☞ 52 ページ）**

● **ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき（トーン信号を送るとき）**

➡ 相手先につながったあとに ＊(トーン) を押してください。

通話時間表示について

表示はめやすであり、実際の通話時間とは異なる場合があります。
通話料金は、相手が電話に出てからかかります。

```
時 間　0:00:18
  09876543・・
```

← 通話時間（めやす）

同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル）

以前にかけた電話番号を、新しい順に 10 件まで記憶しています。

1 再ダイヤル を押す

2 で相手を選ぶ

3 外線 を押す

● **記憶している相手の番号は消去できます。**
➡ 手順 2 で相手を選び、内線 クリアー はい F1 切 と押す。

電話を切らずにかけ直す（かんたん再ダイヤル）

コンサートのチケット取りなどで相手につながりにくいとき、電話を切る操作を省いてかけ直せます。

1 相手にダイヤルする

2 相手につながらなかったら、電話を切らずに 再ダイヤル を押す

➡ 自動的に電話を切ってかけ直す
● **相手につながらないとき**
➡ 手順 2 を繰り返す

電話帳でかける

登録のしかた（ ☞ 40 ページ）

1 電話帳 を押す

● **名前の頭文字で相手を探すとき**
➡ 続けて、0 ～ 9 で名前（フリガナ）の頭文字を入力する。
● **グループ別に相手を探すとき**
➡ 続けて # を押し、グループ番号（1 ～ 9）を押す。

2 で相手を選ぶ

3 外線 を押す

電話

子機で電話をかける

スピーカーホンの使いかた

子機を置いたまま相手と話すことができます。
相手の声はスピーカーから聞こえます。
話すときは、送話口に向かって話します。

● **スピーカーホンにするには** ➡ スピーカーホン を押す。
（もう一度 スピーカーホン を押すと、通常の通話になります）

● **天気予報など相手の声を聞くだけの場合に、声が途切れるときは（ミュート）**
➡ ボイスチェンジ を約２秒以上押す。

時 間　0:00:18
ミュート

（もう一度 ボイスチェンジ を押すと、解除します）

● スピーカーホンは、お互いに周りを静かにしてお使いください。（周りの音により、通話が途切れたり、通話できないことがあります）

電話を受ける

呼出音の種類（ベル／メロディ）や大きさは、あらかじめ変えておくことができます。（☞ 58、59 ページ）

親機

1 受話器を取り、話す

■ 音の大きさを変えるには（受話音量）

➡ 音量 ▽△ を押す（☞ 58 ページ）

■ 相手の声の音質を変えるには（ボイスセレクト）

➡ ボイスセレクト を押す（☞ 58 ページ）

■ 通話中に待ってもらうには（保留）

➡ 保留／着信メモリー を押す

（相手にメロディ「曲名：愛の挨拶」が流れる）

通話に戻るには、もう一度 保留／着信メモリー を押す

■ キャッチホンを受けるには（NTT との契約が必要）

➡ キャッチ／クリアー を押す。元の相手との通話に戻るには、もう一度 キャッチ／クリアー を押す

2 終わったら、受話器を戻す

子機

1 充電台から子機を取る

● 充電台に置いていないときは、外線 を押す

2 話す

■ 音の大きさを変えるには（受話音量）

➡ 音量 ▲▼ を押す（☞ 58 ページ）

■ 相手の声の音質を変えるには（ボイスセレクト）

➡ ボイスセレクト を押す（☞ 58 ページ）

■ 自分の声を変えるには（ボイスチェンジ）

➡ ボイスチェンジ を押す（☞ 59 ページ）

■ 通話中に待ってもらうには（保留）

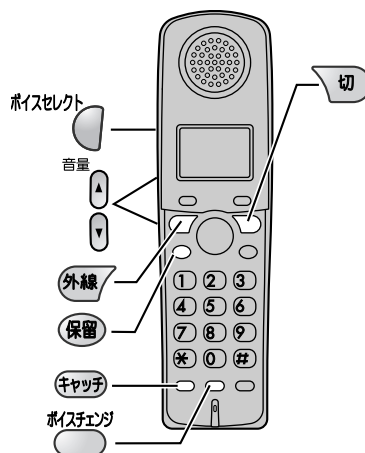
➡ 保留 を押す（4 秒ごとに「ピーッ」と鳴り、相手にメロディ「曲名：愛の挨拶」が流れる）

通話に戻るには、もう一度 保留 を押す

■ キャッチホンを受けるには（NTT との契約が必要）

➡ キャッチ を押す。元の相手との通話に戻るには、もう一度 キャッチ を押す

3 終わったら、切 を押し、充電台に子機を戻す

● 充電台から外したままにもできます

お知らせ

● 子機では 切、側面の ▲▼ 以外のどのキーを押しても電話を受けられます。（☞ 63 ページ「エニーキーアンサー」）

通話を録音する

親機での通話を、録音できます。
録音できる時間は、用件録音と合わせて約 12 分です。

● **モニターでの通話、子機での通話、3 者通話は、録音できません。**

録音する

1 通話中に [通話録音 聞き直し] を押す

録音できる時間のめやす

残り約10分です

↓

通話録音中

2 録音を終わるには、[取消] を押す

再生する

1 [通話録音 聞き直し] を押す

2 再生が終わると…

再生した用件を消去
する=＊ しない=#

■ **再生したすべての用件を消去するとき**

➡ [＊] を押す

■ **再生した用件を残すとき**

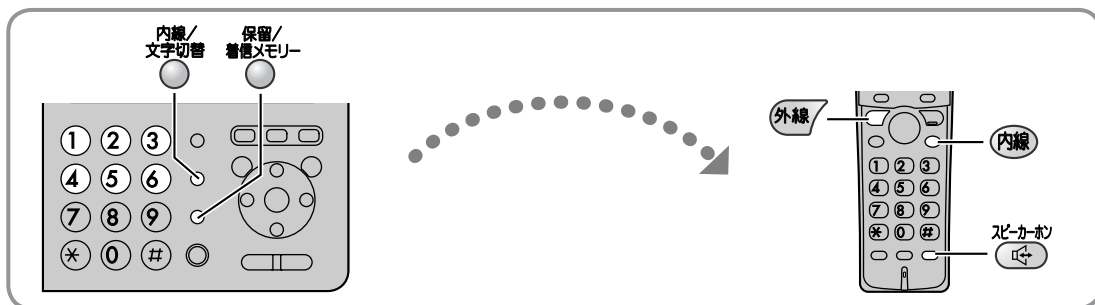
➡ [#] を押す

お知らせ

● 留守番電話に用件が録音されている場合は、その用件も再生されます。
● **録音した内容は、下記操作でも消せます。**
➡ 46 ページ「用件を消去する」

親機から子機に電話をまわす

外の相手との通話を子機にまわせます。

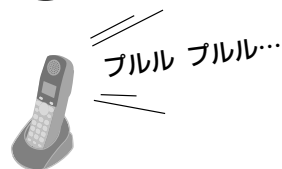
親機（まわす側）	子機（受ける側）

1 外の相手と通話中に 内線/文字切替 を押す

■ 子機が 2 台以上やドアホンを接続しているときは、続けて子機の内線番号（①～⑥）を押す

内 線 番 号
[12.......]を押す

➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる

呼び出す

呼出音が鳴ったら、
充電台から子機を取る
（または 内線 を押す）

2 通話をまわすことを伝える

子 機 1 内 線 通 話 中
保 留 中

親機と子機で話す

親機と話す

3 受話器を戻す

➡ 内線通話が切れ、子機と外の相手が通話できる

外の相手と話す

お知らせ

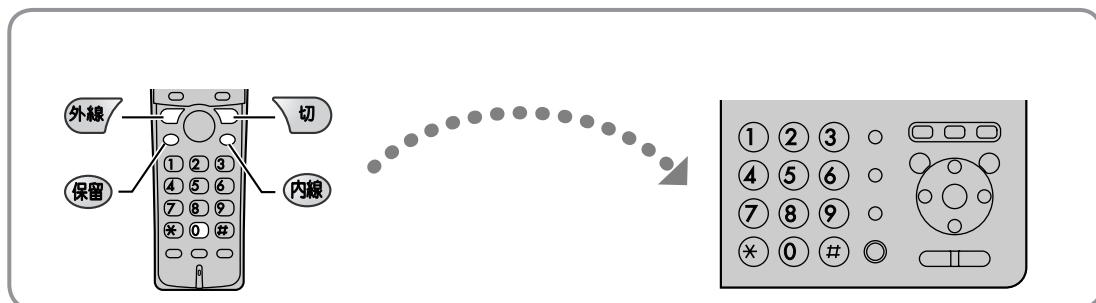
● 子機が出ないときや、内線通話中に外の相手との通話に戻るときは、 内線/文字切替 を押します。

近くの子機にまわすには

1. 親機側で 保留/着信メモリー を押し、受話器を戻す
2. 子機を使う人に声で呼びかけて、電話をまわすことを伝える
   ● 外の相手との通話に戻るときは、受話器を取る
3. 子機側で 外線 または スピーカーホン を押す

子機から親機に電話をまわす

外の相手との通話を親機にまわせます。

子機（まわす側）　　親機（受ける側）

1 外の相手と通話中に (内線) を押す

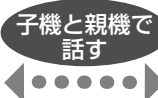
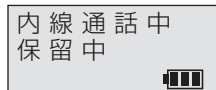
■ 子機が 2 台以上やドアホンを接続しているときは、続けて親機の内線番号 (0) を押す

内 線 番 号 ?
保 留 中

➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる（外線 点滅）

呼び出す

呼出音が鳴ったら、受話器を取る

2 通話をまわすことを伝える

内 線 通 話 中
保 留 中

子機と話す

3 (切) を押す

➡ 内線通話が切れ、親機と外の相手が通話できる（外線 消灯）

外の相手と話す

お知らせ

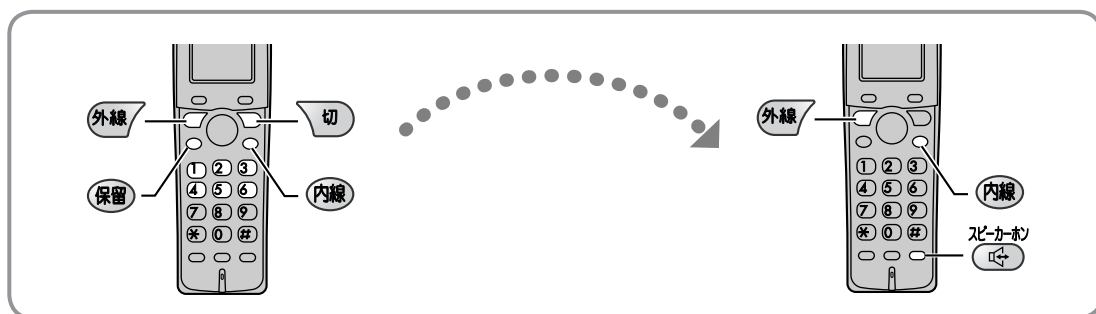
● 親機が出ないときや、内線通話中に外の相手との通話に戻るときは、(外線) を押します。

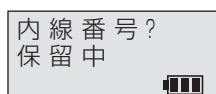
近くの親機にまわすには

1. 子機側で (保留) を押す
2. 親機を使う人に声で呼びかけて、電話をまわすことを伝える
   ● 外の相手との通話に戻るときは、(外線) を押す
3. 親機側で受話器を取る

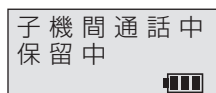
子機から別の子機に電話をまわす

子機が 2 台以上のときは、子機で受けた電話を別の子機にまわせます。
● VE-GP03DL をお買い上げの場合、子機の増設が必要です。（☞ 68 ページ）

子機（まわす側）　　　　別の子機（受ける側）

1 外の相手と通話中に 内線 を押し、
子機の内線番号（1〜6）を押す

内線番号？
保留中

➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる（外線 点滅）

呼出音が鳴ったら、
充電台から子機を取る
（または 内線 を押す）

2 通話をまわすことを伝える

子機間通話中
保留中

別の子機と話す

3 切 を押す

➡ 子機間通話が切れ、別の子機と外の相手が通話できる（外線 消灯）

外の相手と話す

お知らせ

● 別の子機が出ないときや子機間通話中に、外の相手との通話に戻るときは、外線 を押します。

近くの別の子機にまわすには

1. 外の相手と通話中の子機側で 保留 を押す
2. 別の子機の相手に声で呼びかけて、電話をまわすことを伝える
3. 別の子機側で 外線 または スピーカーホン を押す

子機と親機(子機)と外の相手の3人で話す (3者通話)

親機と子機と外の相手の3人、または子機2台と外の相手の3人が同時に話せます。

親機で3者通話にする

親機(かける側)

1 外の相手と通話中に 内線/文字切替 を押す

■ 子機が2台以上やドアホンを接続しているときは、続けて子機の内線番号(①~⑥)を押す

➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる

呼び出す

子機(受ける側)

呼出音が鳴ったら、充電台から子機を取る
(または 内線 を押す)

2 3人で話すことを伝える

3 保留/着信メモリー を押し、3人で話す

3者通話中

子機で3者通話にする

子機(かける側)

1 外の相手と通話中に 内線 を押す

■ 子機が2台以上やドアホンを接続しているときは、続けて受ける側の内線番号を押す

親機の内線番号:⓪
子機の内線番号:①~⑥

➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる(外線 点滅)

呼び出す

親機または子機(受ける側)

■ 親機で受けるとき
呼出音が鳴ったら、受話器を取る

■ 子機で受けるとき
呼出音が鳴ったら、
充電台から子機を取る
(または 内線 を押す)

2 3人で話すことを伝える

または

3 保留 を押し、3人で話す

3者通話中

➡ 外線 点灯

または

親機と子機・子機と子機で話す（内線通話・子機間通話）

子機どうしの通話は、親機を介して同時に 2 台までです。
子機が 2 台以上の場合、親機やすべての子機を一斉に呼び出すこともできます。**（一斉呼出）**
● VE-GP03DL をお買い上げの場合、子機の増設が必要です。（ ☞ 68 ページ）

親機から子機にかける

親機（かける側）

1 受話器を取り、内線/文字切替 を押す

■ 子機が 2 台以上やドアホンを接続しているときは、続けて子機の内線番号（①～⑥）を押す

```
内 線 番 号
  [12. . . . . . ]を押す
```

呼び出す

子機（受ける側）

呼出音が鳴ったら、充電台から子機を取る
（または 内線 を押す）

2 話す

3 終わったら、受話器を戻す

● 親機が通話を切ると、自動的に切れる

子機から親機にかける

子機（かける側）

1 内線 を押す

■ 子機が 2 台以上やドアホンを接続しているときは、続けて親機の内線番号 ⓪ を押す

```
内 線 番 号 ?
```

呼び出す

親機（受ける側）

呼出音が鳴ったら、受話器を取る

子機の名前を表示
（お好みで登録できます ☞ 17 ページ）

2 話す

3 終わったら、切 を押す

受話器を戻す

お知らせ

- 内線通話や子機間通話は、通話料金がかかりません。
- 内線通話や子機間通話では、子機のスピーカーホンは使えません。
- 内線通話中や子機間通話中に外から電話がかかってくると、呼出音（親機は設定している呼出音、子機はベル「1」 ☞ 59 ページ）が聞こえます。

➡ **親機で話すには**
1. 受話器を戻す（内線通話が切れる）
2. 受話器を取る（外の相手と話せる）

➡ **子機で話すには**
1. 切 を押す（内線通話や子機間通話が切れる）
2. 外線 を押す（外の相手と話せる）

子機から別の子機にかける（子機間通話）

子機どうしで双方向に通話できます。

子機（かける側）

1 (内線)を押し、別の子機の内線番号((1)～(6))を押す

内 線 番 号？

別の子機（受ける側）

呼出音が鳴ったら、
充電台から子機を取る
（または (内線) を押す）

かける側の子機の名前を表示
(お好みで登録できます ☞ 17 ページ)

2 話す

3 終わったら、(切)を押す

● 自動的に切れる

親機やすべての子機を一斉に呼び出すには（一斉呼出）

➡ **親機から呼び出すには**

1. 受話器を取り、(内線/文字切替)を押す
2. (＊) を押す
（すべての子機の呼出音が鳴る）
3. 電話に出た相手と話す

➡ **子機から呼び出すには**

1. (内線) を押す
2. (＊) を押す
（親機とすべての別の子機の呼出音が鳴る）
3. 電話に出た相手と話す

親機のワンタッチダイヤルに登録する

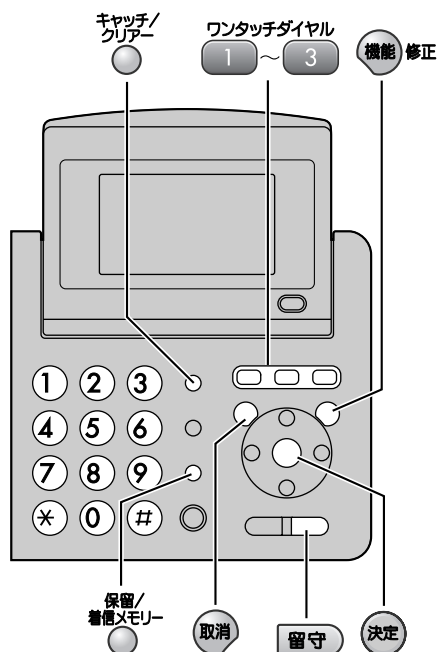
よくかける相手の電話番号を、ワンタッチダイヤルの各ボタンに１件ずつ、**最大３件まで**登録できます。

● ワンタッチダイヤルでかけるには（☞ 21 ページ）

1 機能 修正 を押し、ワンタッチダイヤル（1 ～ 3）を押す

2 ダイヤルボタンで市外局番から電話番号を入力する

（24 ケタまで）

3 決定 を押す

■ **スペースを入れるとき** ➡ 保留／着信メモリー を押す。

■ **途中でやめるとき** ➡ 取消 を押す。

■ **電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」を入れるとき**

➡ 登録操作の手順２で「184」または「186」を入力し、留守 **（ポーズ）**を押したあとに電話番号を入力する。（ポーズは「P」と表示される）
（ポーズを入れないと誤発信することがあります）

ワンタッチダイヤルを修正する

1 機能 修正 を押し、修正するワンタッチダイヤル（1 ～ 3）を押す

09876543‥

2 修正する

● 修正のしかた（☞ 34 ページ）

3 決定 を押す

ワンタッチダイヤルを消去する

1 機能 修正 を押し、消去するワンタッチダイヤル（1 ～ 3）を押す

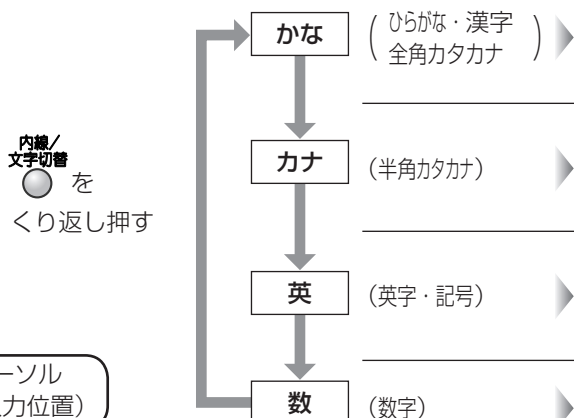
09876543‥

2 カーソルが先頭の位置で キャッチ／クリアー を約 2 秒以上押して電話番号をすべて消去する

ワンタッチ 1 登録
番号？

3 決定 を押す

文字入力のしかた（親機）

親機の電話帳（☞ 38 ページの手順 2）を登録するときなどに使います。

こんなときは

■ 同じボタンの文字を続けて入力する

➡ 例：あい

■ スペースを入れる

➡ 保留/着信メモリー を押す

■ カーソルを移動する

➡ ◁ ▷ を押す

■ 途中で入力をやめる

➡ 取消 を押す

挿入・修正・消去するには

■ 挿入するには

➡ 挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力する

■ 修正するには

➡ 修正する文字にカーソルを移動し、キャッチ/クリアー を押して消し、入力し直す

■ 消去するには

➡ 消去する文字にカーソルを移動し、キャッチ/クリアー を押す

■ すべて消去するには

➡ 文字の先頭にカーソルを移動し、キャッチ/クリアー を約 2 秒以上押す

■ ひらがなのとき

決定 を押す

名 前？
>すず゛き
かな

すず゛き
>_
かな

● 漢字に変換する前は
12 文字まで入力できる

● 決定された文字は
上段へ移動する

■ 漢字・全角カタカナに変換するとき

▽△をくり返し
押して選ぶ

決定 を押す

反転表示は変換中を示す

● 決定された文字は
上段へ移動する

■ 変換中に変換する文字の区切りを変えるには

1. キャッチ/クリアー で変換中の漢字をひらがなに戻す

2. ▷で変換する最後の文字にカーソルを
移動し、▽を押す

「ただ」の
部分だけが
変換される

● **希望の漢字に変換できないとき**

➡ 読みかた(音読み・訓読みなど)を
変えて入力し、▽を押す。

お知らせ

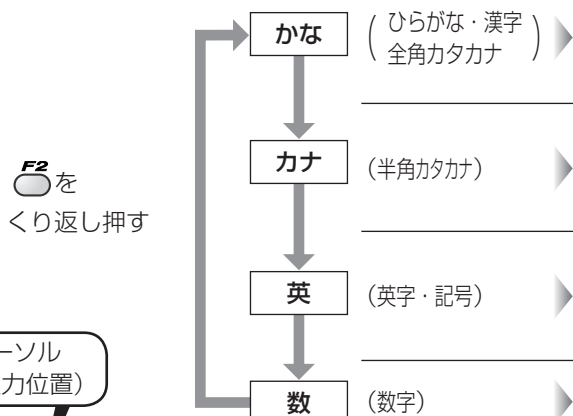
● 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。
● 希望の漢字に変換できないこともあります。

文字列一覧表（文字リスト）

ボタン ＼ 表示	かな	カナ	英	数
①	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	@ (アットマーク) .(ドット) _(アンダーバー) -(ハイフン) & $ ¥ % + = ~ ^	1
②	かきくけこ	カキクケコ	A B C a b c	2
③	さしすせそ	サシスセソ	D E F d e f	3
④	たちつてとっ	タチツテトッ	G H I g h i	4
⑤	なにぬねの	ナニヌネノ	J K L j k l	5
⑥	はひふへほ	ハヒフヘホ	M N O m n o	6
⑦	まみむめも	マミムメモ	P Q R S p q r s	7
⑧	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	T U V t u v	8
⑨	らりるれろ	ラリルレロ	W X Y Z w x y z	9
⑩	わをんー(長音)！？（）	ワヲンー(長音)！？（）	！ ？ ／ ー ＊ ＃ ， ； ： ｜ ・ ’ ” （）［］｛｝〈〉「」	0
⊛	゛(濁点) ゜(半濁点) 、 。		、 。	
保留/着信メモリー	スペース			

● 最大入力文字数には、スペースも 1 文字分として含みます。
● 一覧表の文字とディスプレイに表示される文字の形は、異なることがあります。

文字入力のしかた（子機）

子機の名前（☞ 17 ページの手順 4）や電話帳（☞ 40 ページの手順 3）を登録するときなどに使います。

こんなときは

■ 同じボタンの文字を続けて入力する

➡ 例：あい

あ　　　　　　　　　　　　　　い

1 ➡ （カーソルを右へ） ➡ 1 1

■ スペースを入れる

➡ 保留 を押す

■ カーソルを移動する

➡ を押す

■ 途中で入力をやめる

➡ 切 を押す

挿入・修正・消去するには

■ 挿入するには

➡ 挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力する

■ 修正するには

➡ 修正する文字にカーソルを移動し、内線 クリアー を押して消し、入力し直す

■ 消去するには

➡ 消去する文字にカーソルを移動し、 を押す

■ すべて消去するには

➡ 文字の先頭にカーソルを移動し、内線 クリアー を約 2 秒以上押す

■ **変換中に変換する文字の区切りを変えるには**

1. 内線 クリアー で変換中の漢字をひらがなに戻す
2. で変換する最後の文字にカーソルを移動し、を押す

「ただ」の部分だけが変換される

名 前？
た だ の り こ

● **希望の漢字に変換できないとき**

➡ 読みかた（音読み・訓読みなど）を変えて入力し、を押す。

お知らせ

● 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。
● 希望の漢字に変換できないこともあります。

文字列一覧表（文字リスト）

ボタン＼表示	かな	カナ	英	数
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	@(アットマーク) .(ドット) _(アンダーバー) -(ハイフン) & $ ¥ % + = ~ ^	1
2	かきくけこ	カキクケコ	A B C a b c	2
3	さしすせそ	サシスセソ	D E F d e f	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	G H I g h i	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	J K L j k l	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	M N O m n o	6
7	まみむめも	マミムメモ	P Q R S p q r s	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	T U V t u v	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	W X Y Z w x y z	9
0	わをんー(長音)！？（ ）	ワヲンー(長音)！？（ ）	！ ？ ／ ー ＊ ＃ ， ； ： ｜ ・ ’ ” ( ) [ ] { } 〈〉「」	0
＊	゛(濁点) ゜(半濁点) 、 。		、 。	
保留	□ スペース			

● 最大入力文字数には、スペースも 1 文字分として含みます。
● 一覧表の文字とディスプレイに表示される文字の形は、異なることがあります。

親機の電話帳に登録する

よくかける相手の名前と電話番号を、グループ 1 ～ 9 に分けて、**最大 150 件まで**登録できます。

- 子機の電話帳に登録した内容を、親機の電話帳に転送(コピー)できます。(☞ 43 ページ)
- 電話帳でかけるには(☞ 21 ページ)

1 電話帳 を押し、機能 修正 を押す

2 ①〜# で名前を入力し(全角 10 文字／半角 20 文字まで)、決定 を押す

- 文字入力のしかた (☞ 34 ページ)

鈴 木
>_

3 フリガナを確認し、決定 を押す

半角 12 文字まで

フリガ゛ナ?
スズ゛キ

- **修正や追加するとき**
  ➡ フリガナを修正し、決定 を押す
  (修正のしかた ☞ 34 ページ)

4 ①〜# で市外局番から電話番号を入力し(24 ケタまで)、決定 を押す

09876543

- **まちがえたとき** ➡ キャッチ/クリアー を押す

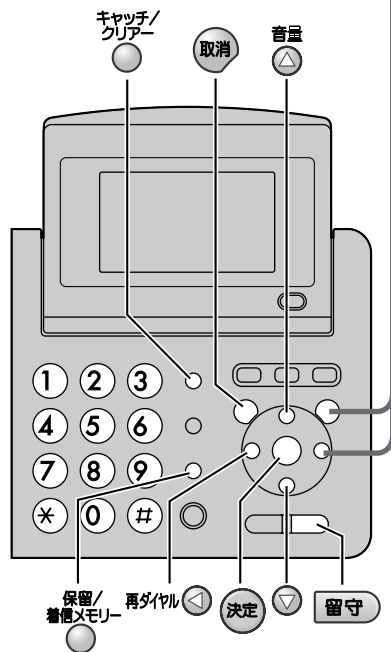
5 ①〜# でグループ番号を入力し(1 ～ 9)、決定 を押す

グ゛ル-フ゜=1
[1-9, 決 定]を押す

変更しない場合は、グループ 1 に登録される

- **続けて登録するとき** ➡ もう一度手順 2 へ

6 取消 を押す

キャッチ/クリアー
取消
音量
保留/着信メモリー
再ダイヤル
決定
留守

■ **スペースを入れるとき** ➡ 保留/着信メモリー を押す。

■ **途中でやめるとき** ➡ 取消 を押す。

■ **電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」を入れるとき**

➡ 手順 4 で「184」または「186」を入力し、留守 **(ポーズ)**を押したあとに電話番号を入力する。
(ポーズは「P」と表示される)

(ポーズを入れないと誤発信することがあります)

● グループ 1 ～ 9 に分けて登録すると…
・グループ別に電話帳を検索できます。（☞ 下記）
・ナンバー・ディスプレイサービスを利用して、グループ別に呼出音を変更できます。（☞ 57 ページ）

再ダイヤルから電話帳に登録する

1 再ダイヤル◁ を押す

2 機能 修正 を押す

3 左ページの手順 2 からの操作をする
● 電話番号の入力は不要です

電話帳を検索する

1 ▷電話帳 を押す

● 名前の頭文字で相手を探すとき
➡ 続けて、0 ～ 9 で名前（フリガナ）の頭文字を入力する。
● グループ別に相手を探すとき
➡ 続けて # を押し、グループ番号（1 ～ 9）を押す。

2 ▽△ で検索する

3 終わったら、取消 を押す

電話帳を修正する

1 ▷電話帳 を押す

2 ▽△ で修正する相手を選び、機能 修正 を押す

3 左ページの手順 2 からの操作をする

電話帳を消去する

1 ▷電話帳 を押す

2 ▽△ で消去する相手を選び、キャッチ／クリアー を押す

3 ＊ を押す
● 続けて消去するとき➡ もう一度手順 2 へ

4 取消 を押す

● 電話帳は一度にすべて消去できます。（☞ 60 ページ「電話帳全消去」）

お知らせ

● 時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）の 4 件が、あらかじめ登録されています。（修正・消去もできます）
● ディスプレイに表示される順番
➡ ▽ を押すと下記のフリガナ順で表示されます。
数字→アルファベット→カナ→記号→電話番号（名前を登録していないとき）

よくかける相手を先に表示させたいとき
➡ フリガナの前に数字をつけて登録すると（例：「001 ナカムラ」「002 イイヅカ」…）、数字の小さい順に表示されます。

子機の電話帳に登録する

よくかける相手の名前と電話番号を、グループ１～９に分けて、**最大 150 件まで**登録できます。

- 親機の電話帳に登録した内容を、子機の電話帳に転送(コピー)できます。(☞ 42 ページ)
- 電話帳でかけるには (☞ 23 ページ)

1 電話帳 **を押す**

2 登録 F1 **を押す**

3 で名前を入力し(全角 10 文字／半角 20 文字)、登録 F1 **を押す**

- 文字入力のしかた (☞ 36 ページ)

4 **フリガナを確認し、** 登録 F1 **を押す**

- **修正や追加するとき**
  ➡ フリガナを修正し、登録 F1 を押す (修正のしかた ☞ 36 ページ)

5 **で市外局番から電話番号を入力し** (24 ケタまで)、 登録 F1 **を押す**

鈴木
09876543

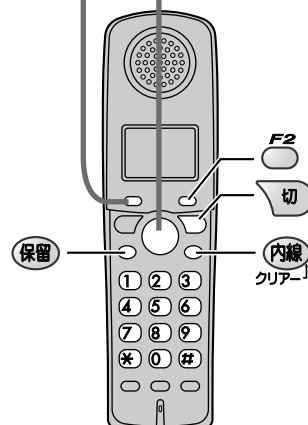
- **まちがえたとき ➡** 内線 クリアー を押す

6 **でグループ番号を入力し**(1 ～ 9)、 登録 F1 **を押す**

グループ=1
[1-9] 押す

変更しない場合は、グループ 1 に登録される

- **続けて登録するとき ➡** もう一度手順 3 へ

7 切 **を押す**

- **スペースを入れるとき ➡** 保留 を押す。
- **途中でやめるとき ➡** 切 を押す。
- **電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」を入れるとき**
  ➡ 手順 5 で「184」または「186」を入力し、F2 **(ポーズ)**を押したあとに電話番号を入力する。
  (ポーズは「P」と表示される)
  (ポーズを入れないと誤発信することがあります)

● グループ１～９に分けて登録すると…
・グループ別に電話帳を検索できます。（☞ 下記）
・ナンバー・ディスプレイサービスを利用して、グループ別に呼出音を変更できます。（☞ 57 ページ）

再ダイヤルから電話帳に登録する

1 再ダイヤル を押す

2 で相手を選び、登録 F1 を押す

3 左ページの手順３からの操作をする

● 電話番号の入力は不要です

電話帳を修正する

1 電話帳 を押す

2 で修正する相手を選び、修正 F1 を押す

3 左ページの手順３からの操作をする

電話帳を検索する

1 電話帳 を押す

● 名前の頭文字で相手を探すとき
➡ 続けて、0～9で名前(フリガナ)の頭文字を入力する。

● グループ別に相手を探すとき
➡ 続けて # を押し、グループ番号(1～9)を押す。

2 で検索する

3 終わったら、切 を押す

電話帳を消去する

1 電話帳 を押す

2 で消去する相手を選ぶ

3 内線 クリアー を押し、はい F1 を押す

● 続けて消去するとき➡ もう一度手順２へ

4 切 を押す

● 電話帳は一度にすべて消去できます。
（☞ 63 ページ「電話帳全消去」）

お知らせ

● 時報(117)、天気予報(177)、電報(115)、番号案内(104)の４件が、あらかじめ登録されています。(修正・消去もできます)

● ディスプレイに表示される順番
➡ を押すと下記のフリガナ順で表示されます。

数字→アルファベット→カナ→記号→電話番号(名前を登録していないとき)

よくかける相手を先に表示させたいとき
➡ フリガナの前に数字をつけて登録すると(例：「001 ナカムラ」「002 イイヅカ」…)、数字の小さい順に表示されます。

親機の電話帳を子機に転送する

転送(コピー)すると、子機に同じ相手を登録する手間が省けて便利です。

● **転送するときは、子機を親機の近くに持ってきてください。**

個別に転送する

1 親機の 機能修正 を押し、
1 4 3 を押す

2 決定 を押す

```
電話帳転送
     [決定]を押す
```

3 ■ 子機が 1 台のとき

決定 を押す

```
転送先=子機1
  [◀▶,決定]を押す
```

■ 子機が 2 台以上のとき

◁ ▷ で転送先を選び、
決定 を押す

```
転送先=子機2
  [◀▶,決定]を押す
```

4 決定 を押す

```
電話帳=個別
  [◀▶,決定]を押す
```

5 ▽ △ で転送する内容を選ぶ

● 0 〜 9 で名前(フリガナ)の頭文字を入力し、▽ △ で選ぶこともできます

6 決定 を押す

```
転送開始は
     [決定]を押す
```

⋮

```
転送しました
```

↓

(転送した内容を表示)

● **続けて転送するとき**
➡ もう一度手順 5 へ

7 終わったら、取消 を押す

一括して転送する

1 親機の 機能修正 を押し、
1 4 3 を押す

2 決定 を押す

```
電話帳転送
     [決定]を押す
```

3 ■ 子機が 1 台のとき

決定 を押す

```
転送先=子機1
  [◀▶,決定]を押す
```

■ 子機が 2 台以上のとき

◁ ▷ で転送先を選び、
決定 を押す

```
転送先=子機2
  [◀▶,決定]を押す
```

4 ◁ ▷ で「一斉」を選び、
決定 を押す

```
電話帳=一斉
  [◀▶,決定]を押す
```

5 決定 を押す

```
転送開始は
     [決定]を押す
```

⋮

```
XXX件  転送しました
```

↓

(手順 2 の画面を表示)

● **続けて別の子機に転送するとき**
➡ もう一度手順 2 へ

6 終わったら、取消 を押す

お知らせ

● 転送する内容と同じものが、すでに転送先に登録されている場合、その内容は追加登録されません。
● 転送先に同じ名前があっても、電話番号やグループ番号が異なるときは追加登録されます。
● **一括して転送するとき**
➡ ▽ を押して表示される順番で転送されます。
➡ 転送先の電話帳の空き件数が 0 件になると、自動的に転送を終了します。
➡ 登録されている件数により、転送時間が長くなることがあります。

子機の電話帳を親機に転送する

転送(コピー)すると、親機に同じ相手を登録する手間が省けて便利です。

- **転送するときは、子機を親機の近くに持ってきてください。**
- **子機が 2 台以上の場合でも、子機から子機への電話帳転送はできません。**

個別に転送する

1 子機の 機能 F1 を押す

2 ◇で「電話帳転送」を選び、

決定 F1 を押す

着信鳴り分け
電話帳転送
電話帳全消去

3 決定 F1 を押す

電話帳転送
個別
一斉

4 ◇で転送する内容を選ぶ

- 0 〜 9 で名前(フリガナ)の頭文字を入力し、◇で選ぶこともできます

5 決定 F1 を押す

転送しました

(転送した内容を表示)

- **続けて転送するとき**
  ➡ もう一度手順４へ

6 終わったら、切 を押す

一括して転送する

1 子機の 機能 F1 を押す

2 ◇で「電話帳転送」を選び、

決定 F1 を押す

着信鳴り分け
電話帳転送
電話帳全消去

3 ◇で「一斉」を選び、

決定 F1 を押す

電話帳転送
個別
一斉

4 決定 F1 を押す

転送しました
XXX 件

(手順２の画面を表示)

5 終わったら、切 を押す

お知らせ

- 転送する内容と同じものが、すでに転送先に登録されている場合、その内容は追加登録されません。
- 転送先に同じ名前があっても、電話番号やグループ番号が異なるときは追加登録されます。
- **一括して転送するとき**
  ➡ ◇を押して表示される順番で転送されます。
  ➡ 転送先の電話帳の空き件数が 0 件になると、自動的に転送を終了します。
  ➡ 登録されている件数により、転送時間が長くなることがあります。

留守セットする

お買い上げ時の設定では、お出かけ前に 留守 を点灯させておくだけで、自動的に用件の録音ができます。

● **応答メッセージをあなたの声で録音できます。**（☞ 47 ページ「自作応答メッセージに変える」）

1 お出かけ前に 留守 を押して点灯させる

➡ 応答メッセージが流れ、留守番電話に設定される

● **応答メッセージを止めるには ➡ 取消 を押す**

● **留守セットしても、残っている用件は消えません**

用件録音できる時間のめやす

残り約10分です
応答メッセージ：固定

固定：固定応答メッセージ
自作：自作応答メッセージ（☞ 47 ページ）

子機で留守セットするには

1. 留守 F2 を押し、＊ を押す

2. 切 を押す

相手が電話をかけてくると	本機では	「呼出音」が 4 回鳴ってからつながる	応答メッセージが流れたあと、用件を録音します
		● 呼出音の回数を変えられます。（☞ 60 ページ「留守着信呼出音の回数」）	● スピーカーから相手の声が聞こえます。

■ 留守番電話の応答中に電話に出るには

➡ 親機は受話器を取る。（子機は充電台から取る、または 外線 を押す）
用件録音は途中で止まり、1 件分として残ります。

用件録音時間と件数について

● **1 件当たりの録音可能時間は「2 分／最大／応答専用」の中から選べます。（お買い上げ時：2 分）**
（☞ 62 ページ「用件録音時間を変える」）

● **合計約 12 分、件数では最大 50 件まで録音できます。**

・ 録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。

・ 録音時間には、通話録音も含みます。

● メモリーがいっぱいになると、応答メッセージは用件録音ができないとき（応答専用）の固定応答メッセージに切り替わります。（☞ 47 ページ）

● 8 秒以上無音が続いたときや、声が小さいときは、用件を録音できません。

用件を聞く

1 帰ってきたら、［留守］を押して消灯させる

➡ 留守セットが解除され、新しく録音された件数・用件・曜日・時刻が再生される

録音した日付・時刻

```
01件目　再生中　03
8月　1日　13:45
```

2 再生が終わると…

```
再生した用件を消去
する=＊　しない=#
```

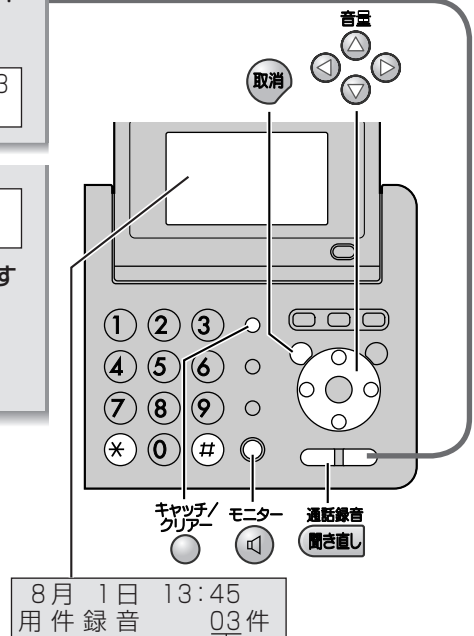
■ 再生した新しい用件を消去するとき➡ ＊ を押す

■ 再生した用件を残すとき➡ # を押す

● ボタンを押さないときは、約1分後に用件を残したまま日付・時刻の表示に戻る

子機で用件を聞くには

1. 留守 F2 を押し、0 を押す
   - スピーカーホン を押すと、受話口から聞こえます。
2. 再生が終わったら、切 を押す

こんなこともできます

再生中にできること	親機での操作	子機での操作
音の大きさを変える	▽ △（音量）を押す	音量 ▲ ▼ を押す
再生中の用件を聞き直す	通話録音 聞き直し を押す	―――
次の用件に進んで再生する	進む分だけ ▷ を押す（例：2つ先→2回押す）	進む分だけ ▷ を押す（例：2つ先→2回押す）
前の用件に戻り再生する	戻る分だけ ◁ を押す（例：2つ前→2回押す）	戻る分だけ ◁ を押す（例：2つ前→2回押す）
再生をやめる	取消 を押す（再び再生するには 通話録音 聞き直し を押す）	# を押す（再び再生するには 4 を押す）
再生中の用件を消去する（1件ずつ消去する）	再生中に キャッチ/クリアー ＊ と押す	―――

待受中にすべての用件を聞き直す	通話録音 聞き直し を押す	留守 F2 4 と押す

お知らせ

● ナンバー・ディスプレイサービスを利用している場合は、電話番号を通知してきた相手の用件を再生中に、相手の電話番号を表示します。（親機のみ）

```
02件目　再生中　03
　09876543‥
```

（電話帳の相手なら名前を表示

```
02件目　再生中　03
木村
```

）

➡ 親機の受話器を取る、または モニター を押すと、相手に電話をかけられます。

用件を消去する

すべて消去する

1 機能 修正 を押し、# 1 6 3 を押す

2 決定 を押す

```
用 件 全 消 去
        [ 決 定 ]を押す
```

● 未再生の用件があると、下記が表示される

```
用 件 全 消 去
再 生されていません
```

3 ＊ を押す

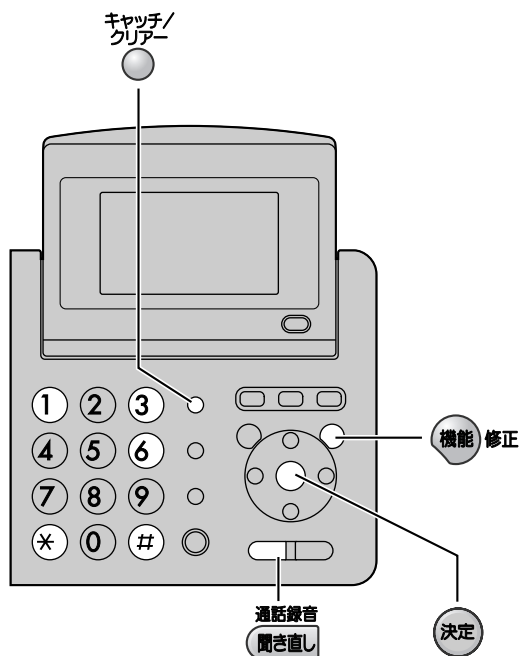
```
すべて消 去しますか?
はい=＊  いいえ=#
```

● 消去を中止するとき ➡ # を押す

一件ずつ消去する

1 通話録音 聞き直し を押し、消去する用件を再生中に キャッチ／クリアー を押す

2 ＊ を押す

```
消 去しますか?
はい=＊  いいえ=#
```

自作応答メッセージに変える

あなたの声で応答メッセージを録音できます。（自動的に録音したメッセージに切り替わります）

1 機能修正 を押し、#147 を押す

2 決定 を押す

```
自作応答録音
     [決定]を押す
```

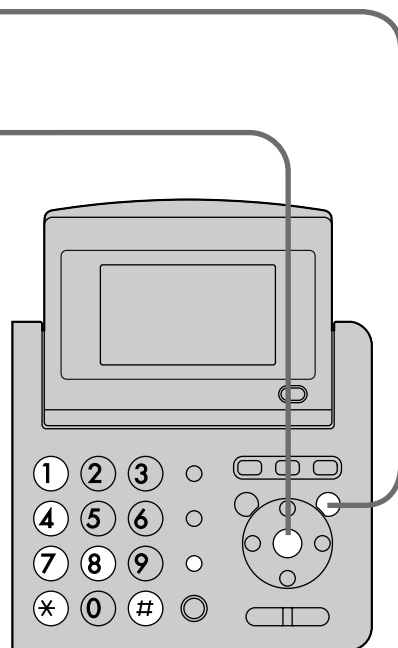
3 録音する

❶ 受話器を取る

```
受話器を
取ってください
```

❷ 決定 を押し、「ピー」音のあと受話器に向かって録音する（16 秒以内）

❸ 終わったら、決定 を押し、受話器を戻す

➡ 録音されたメッセージが 1 回再生される

固定応答メッセージに戻すには

録音した自作応答メッセージを消してください。

1. 機能修正 を押し、#148 を押す
2. 決定 を押す

```
自作応答消去
     [決定]を押す
```

3. ＊ を押す

お知らせ

- **あなたの声で応答メッセージを録音していても、用件録音ができないときは、固定応答メッセージに切り替わります。（☞ 下記）**

固定応答メッセージについて

こんなとき	内　容
通常	ただいま留守にしております。「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。
用件録音ができないとき ・ メモリーがいっぱいのとき ・ 50 件録音されているとき	ただいま留守にしております。恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。

お出かけ前に／暗証番号を登録する

外出先から留守番電話の用件を聞くことができます。
外出前にあらかじめ暗証番号を登録してください。

1 留守番電話の暗証番号を登録する

2 お出かけ前に、留守セットする

3 外出先から操作する(☞ 右ページ)

留守番電話の暗証番号を登録する

1 機能 修正 を押し、# 0 0 6 を押す

2 暗証番号を入力し(4 ケタ)、
決定 を押す

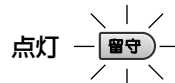
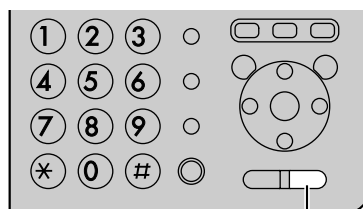
```
暗 証 番 号 =1234
 [4 桁 , 決 定 ]を 押 す
```

● ＊ や # は使えません

● まちがえたとき ➡ キャッチ/クリアー を押す

3 取消 を押す

お出かけ前に、留守セットする

留守 を押して点灯させる

外出先からの電話代節約のために（トールセーバー）

外から電話して、新しい用件の有無を確かめることができる機能です。
「留守着信呼出音の回数」の設定(☞ 60 ページ)を「トールセーバー」にしてください。

外から電話を
かける

▶ 新しい用件メッセージがあると**呼出音 3 回以内**で
留守番電話が応答します ▶ **暗証番号を押し、
用件を聞く**

▶ 新しい用件メッセージがないと**呼出音 4 〜 6 回**で
留守番電話が応答します

（**3 回目の呼出音が終わったところで電話を切ると
通話料金はかかりません**）

外出先から留守番電話をリモート操作する

トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機を使って、外出先から留守番電話を操作できます。

- あらかじめ暗証番号の登録が必要です。（☞ 左ページ）

1 外から電話をかける

2 応答メッセージが聞こえている間に 暗証番号を押す

新しい用件があるとき	用件が○件あります
新しい用件がないとき	用件が録音されていません

（終わるには、電話を切る）

3 新しく録音された用件を聞くには 4 秒待つ、または 2 を押し、用件を聞く

- 一度聞いた用件は再生されません。何度も聞けるようにするには（☞ 60 ページ「留守電リモート再生」）

4 電話を切る

再生前の 4 秒間や再生終了後にできること

- 留守セットを解除する …………… 0を押す
- 用件転送ができるようにする …… 7を押す
- 用件転送をやめる ………………… 9を押す
- すべての用件を聞き直す ………… 4を押す（一度聞いた用件も再生される）
- すべての用件を消す（再生終了後のみ）…6を押し、「消去します。6 を押してください。」のメッセージのあと再び 6 を押す

お知らせ

- 手順 2 で「用件が録音されていません」と聞こえても、4 秒以内に 4を押すと、すべての用件の聞き直しができます。
- 用件転送（7、9）は、あらかじめ転送先の登録が必要です。（☞ 50 ページ）

再生中にできること

- 前の用件に戻る …………………… 1を押す
- 再生中の用件を聞き直す ………… 2を押す
- 次の用件に進む …………………… 3を押す
- 再生を中止する …………………… #を押す
- 再生中の用件を消す …6を押し、「消去します。6 を押してください。」のメッセージのあと再び 6を押す
- 押しまちがえたとき … 正しい番号を押し直す

外出先から留守セットするには

外出前にあらかじめ「在宅応答」の設定を「あり」にしてください。（☞ 60 ページ）

1. 外から電話をかける
2. 本機が応答したら、メッセージが聞こえている間に暗証番号を押す
3. 「留守設定をしました」と聞こえたら、電話を切る

留守番電話に録音された用件を転送する

留守番電話に録音された用件を外出先の電話や携帯電話・PHS などに転送できます。
- あらかじめ暗証番号の登録が必要です。（☞ 48 ページ）

転送先の電話番号を登録する

1 親機の 機能 修正 を押し、
1 4 2 を押す

2 ◁ ▷ で「あり」を選び、
決定 を押す

用 件 転 送 =あり [◀▶, 決 定]を押す

3 転送先の電話番号を入力し(24 ケタまで)、
決定 を押す

転 送 先 =098765432 [決 定]を押す

- まちがえたとき ➡ キャッチ/クリアー を押す
- 留守番電話の暗証番号を登録していないときは、暗証番号の入力画面が表示される
  ➡ ４ケタで入力し、決定 を押す

4 取消 を押す

■ **用件転送を解除するには**
➡ 手順 2 で「なし」を選ぶ。

■ **転送先の電話番号を変更するには**
➡ 手順 3 で キャッチ/クリアー を押し、電話番号を入れ直す。

転送先で用件を聞くには

転送先で電話を受けて転送された用件を聞くには、トーン信号(ピッポッパッ)が出せる電話機を使って操作してください。

1 本機の留守番電話に用件が録音されたら登録された電話番号に本機から電話がかかる
- 約 50 秒以内に転送先の電話に出ないときは、電話が切れる

2 転送先で電話を受ける

こちらは留守番電話です。用件を転送しますので、暗証番号を入れてください。

3 暗証番号を押す

用件が○件あります。

4 ４秒待つ、または 2 を押し、用件を聞く

再生します。

5 電話を切る

お知らせ

- **オート再ダイヤル**…転送先が電話に出ないときは、１分間隔で３回まで自動的にかけ直します。それでもつながらないときは、さらに 30 分間隔で３回まで自動的にかけ直します。
- 本機をホームテレホンや構内交換機に接続しているときは、転送できない場合があります。
- **本機で、かかってきた電話を直接転送することはできません。**
  NTT のボイスワープサービスを利用すると、直接転送できます。

NTT のボイスワープサービスのお問い合わせ先：
NTT 窓口
☎ 116（通話料金無料）
受付時間　9：00 ～ 17：00（土・日・祝も受付）
定休日　12 月 29 日～ 1 月 3 日

ナンバー・ディスプレイサービスを使うには

本機は、NTT※の ナンバー・ディスプレイ ネーム・ディスプレイ / キャッチホン・ディスプレイ に対応しています。(※ NTT:NTT 東日本、NTT 西日本)

1 NTT と契約する(有料)
● NTT 窓口(☞ 右記)にお申し込みください

2 ナンバー・ディスプレイ / ネーム・ディスプレイの設定
➡ **本機の設定は不要です**
(キャッチホン・ディスプレイを利用するときは、本機の設定を行ってください(☞ 下記))

3 NTT の工事終了後にサービスが利用できます
● 工事日数については NTT 窓口へ(☞ 右記)

ナンバー・ディスプレイサービス、ネーム・ディスプレイサービス、キャッチホン・ディスプレイサービスに関するお問い合わせ、お申し込み先

NTT窓口
☎ 116(通話料金無料)
受付時間 9:00 ~ 17:00
(土・日・祝も受付)
定休日 12 月 29 日~ 1 月 3 日

お願い
● **電話機を並列に接続しないでください。**(誤動作の原因になります)

お知らせ
● **NTT の他のサービスと同時に使えない場合があります。** ➡ お問い合わせは NTT 窓口へ。
● **ネーム・ディスプレイは、地域によって利用できない場合があります。** ➡ お問い合わせは NTT 窓口へ。
● **ISDN 回線に接続するとき**
➡ ターミナルアダプターの設定が必要です。(ターミナルアダプターの取扱説明書をお読みください)
● **ホームテレホン、構内交換機に接続するとき** ➡ ナンバー・ディスプレイ機能は使えません。

キャッチホン・ディスプレイの設定をする

NTT へ契約の申し込みをしてから、設定を「あり」にしてください。サービスが開始されると、通話中にかかってきた相手の電話番号が約 30 秒間表示され、着信メモリーに記憶されます。

1 (機能)修正 を押し、(#)(1)(3)(7) を押す

2 ◁ ▷ で「あり」を選び、
(決定) を押す

```
ｷｬｯﾁﾎﾝ･D=あり
[◀▶,決定]を押す
```

「あり」:利用するとき
「なし」:利用をやめるとき

3 (取消) を押す

ナンバー・ディスプレイサービスの利用をやめるとき

NTT へ解約の連絡をしてから、設定を「なし」にしてください。

1 (機能)修正 を押し、(#)(1)(3)(3) を押す

2 ◁ ▷ で「なし」を選び、
(決定) を押す

```
ﾅﾝﾊﾞｰ･D設定=なし
[◀▶,決定]を押す
```

「自動」:サービスが利用できるようになると、自動的に「あり」になります(お買い上げ時の設定)
「あり」:利用するとき
「なし」:利用をやめるとき

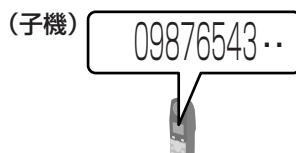
3 (取消) を押す

お知らせ
● **再度、ナンバー・ディスプレイサービスを利用するときは、**NTT と契約したあと、手順 2 で「自動」または「あり」を選んでください。

電話を受けるとき／かけるとき

ナンバー・ディスプレイサービスを利用して電話を受けるとき

● ナンバー・ディスプレイサービスは契約が必要です。

電話がかかってくると、相手の電話番号が表示されます

■ **電話帳に登録した相手の場合**
➡ 名前も表示する

（親機）
木 村
09876543‥

（子機）
木 村
09876543‥

■ **ネーム・ディスプレイをご利用の場合**
➡ 名前(最大10 文字)と電話番号を表示する
(電話帳に登録した相手のときは、電話帳の名前が表示される)

（親機）
松 下 太 郎
09876543‥

（子機）
松 下 太 郎
09876543‥

● **名前が表示されないとき**
➡ かけてきた相手が、名前を通知するようにNTTに申し込んでいないことがあります。

● **本機で表示できない漢字があると、自動的に「※」に変わります。**

■ **相手の電話番号を表示できない場合** ➡ ディスプレイに下記が表示される

非 通 知 …電話番号を通知していないとき

公 衆 電 話 …公衆電話のとき

表 示 圏 外 …海外など電話番号を通知できない電話のとき

表 示でﾞきません …回線状態が悪いとき(子機は 外 線 着 信 中 と表示される)

こんなことができます

■ **着信メモリー**…かけてきた相手(留守番電話も含む)の電話番号を記憶しています (☞ 右ページ)
■ **指定呼出／迷惑電話着信拒否** (☞ 54 ページ)
■ **非通知着信拒否** (☞ 55 ページ)
■ **公衆電話着信拒否** (☞ 55 ページ)
■ **非通知・公衆電話・表示圏外の電話を留守番電話で受ける** (☞ 56 ページ)
■ **着信鳴り分け** (☞ 57 ページ)

電話番号を通知して電話をかける

下記の２種類があります。
■ NTTに「通常通知(通話ごと非通知)」を申し込む
■ NTTに「通常非通知」を申し込んでいる場合

1 「186」をダイヤルする

2 親機は 留守 (子機は F2)(ポーズ)を押したあと、相手先をダイヤルする

電話番号を通知せずに電話をかける

下記の２種類があります。
■ NTTに「通常非通知(回線ごと非通知)」を申し込む
■ NTTに「通常通知」を申し込んでいる場合

1 「184」をダイヤルする

2 親機は 留守 (子機は F2)(ポーズ)を押したあと、相手先をダイヤルする

お知らせ

● 発信電話番号を通常通知・通常非通知のどちらにしているか確かめたいときや、発信者名の通知に関するお問い合わせは、NTT窓口へ。(☞ 51 ページ)

かけてきた相手の電話番号を見る／使う（着信メモリー）

相手の電話番号と日付が親機のメモリーに**最大 30 件まで**記憶され、あとで見たり、電話をかけたりできます。
● **ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。**

親機

1 保留／着信メモリー **を押す**

電話に出なかった件数 → 新 規（＊マーク） 1件 検 索は［▼▲］を押す

2 ▽ **を押す**

● 押すごとに新しいデータから表示される

3 ■ **電話をかけるには ➡ 受話器を取る**

■ **終わるには ➡** 取消 **を押す**

● 検索がすべて終わっていなくても「＊」が消える

こんなこともできます

■ **電話帳に登録する**

➡ 手順２で相手を選び、機能 修正 ＊ と押し、
登録操作をする。（☞ 38ページの手順２へ）

■ **選んだ相手だけを消す**

➡ 手順２で相手を選び、 と押す。

■ **着信メモリーをすべて消す**

➡ と押す。

子機

1 保留 着信メモリー **を押す**

2 十字キー **を押す**

● 押すごとに新しいデータから表示される

3 ■ **電話をかけるには ➡** 外線 **を押す**

■ **終わるには ➡** 切 **を押す**

● 検索がすべて終わっていなくても「＊」が消える

こんなこともできます

■ **電話帳に登録する**

➡ 手順２で相手を選び、登録 F1 を押し、
登録操作をする。（☞ 40ページの手順３へ）

■ **選んだ相手だけを消す**

➡ 手順２で相手を選び、内線 クリアー はい F1 と押す。

■ **着信メモリーをすべて消す**

➡ 保留 着信メモリー 内線 クリアー はい F1 と押す。

お知らせ

● 着信した日付・時刻は、親機・子機とも、親機に登録されている時刻によって記憶されます。
● 非通知、公衆電話、表示圏外の場合も着信メモリーに記憶されます。
「表示できません」（子機は「外線着信中」）の場合は、記憶されません。
● **「184」や「186」をつけてかけたいとき（親機のみ）**
1. 「184」または「186」をダイヤルし、留守（**ポーズ**）を押す
2. 保留／着信メモリー を押し、▽△で相手を選び、受話器を取る

呼出先の電話を選んだり、迷惑電話を受けないようにする（指定呼出／迷惑電話着信拒否）

かけてきた相手によって、親機だけ呼び出したり、指定した子機だけ呼び出したりできます。
また、特定の相手からの電話を受けないようにもできます。

- ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。
- 最大 30 件まで登録できます。

電話番号を入力して登録する

1 親機の (機能)修正 を押し、
(#)(1)(3)(6) を押す

2 ◁▷ で「あり」を選び、
(決定) を押す

```
指定呼出=あり
  [◀▶,決定]を押す
```

3 相手の電話番号を入力し（20 ケタまで）、
(決定) を押す

```
TEL01=    098743
      [決定]を押す
```

- まちがえたとき ➡ キャッチ/クリアー を押す

4 ◁▷ を押して呼出先または「迷惑拒否」を選び、
(決定) を押す

```
呼出先=親機
  [◀▶,決定]を押す
```

親機 → 子機 1 → 迷惑拒否 → 親機
子機が2台以上のときは子機 2 ～ 6 を表示

- 続けて登録するとき➡ もう一度手順 3 へ

5 (取消) を押す

■ **修正・追加するには**
➡ 手順 3 で ▽△ を押して修正する番号や空き番号を選ぶ。

着信メモリーから登録する

1 親機の 保留/着信メモリー を押す

2 ▽△ で相手を選ぶ

3 (機能)修正 を押す

4 (#) を押す

```
電話帳  =*
指定呼出=#
```

5 (決定) を押す

```
TEL01=    098765
      [決定]を押す
```

6 左記の手順 4 からの操作をする

呼出先と動きについて

「親機」　：親機だけ呼び出す※
「子機 1」：子機 1 だけ呼び出す※
（子機が2台以上のときは、台数に応じて子機 2 ～ 6 を選べます）
「迷惑拒否」：電話を受けない
➡ 呼出音は鳴りません。相手に「プープープー」と話し中の音が聞こえます。
（ISDN 回線でご利用の場合、ターミナルアダプターによっては、話し中の音にならないときもあります）

（※ 留守セットしているときは、用件を録音できます）

■ **指定呼出／迷惑電話着信拒否をすべて解除するには**
➡ 「電話番号を入力して登録する」の手順 2 で「なし」を選ぶ。

■ **指定呼出／迷惑電話着信拒否を個別に解除するには**
➡ 「電話番号を入力して登録する」の手順 3 で ▽△ を押して相手の番号を表示させ、キャッチ/クリアー を押して番号を消す。

お知らせ

- キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってきた電話番号を表示しますが、指定呼出／迷惑電話着信拒否ははたらきません。

非通知の電話を受けないようにする（非通知着信拒否）

相手が非通知でかけてきた電話を、本機で受けないようにできます。
（かけてきた相手には通話料金がかかります）

● ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。

1 親機の 機能修正 を押し、
＃ 1 8 4 を押す

2 ◁ ▷ で「受けない」を選び、
決定 を押す

3 取消 を押す

相手が非通知でかけてきたとき

呼出音は鳴りません。
相手に下記のメッセージを 2 回流したあと、電話が切れます。

> あなたの電話番号は通知されていません。
> 恐れ入りますが、電話番号の前に「186」をつけて、おかけ直しください。

公衆電話を受けないようにする（公衆電話着信拒否）

公衆電話でかけてきた電話を、本機で受けないようにできます。
（かけてきた相手には通話料金がかかります）

● ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。

1 親機の 機能修正 を押し、
＃ 1 8 6 を押す

2 ◁ ▷ で「受けない」を選び、
決定 を押す

3 取消 を押す

相手が公衆電話でかけてきたとき

呼出音は鳴りません。
相手に下記のメッセージを 2 回流したあと、電話が切れます。

> 公衆電話からはおつなぎできません。
> 恐れ入りますが、公衆電話以外から、おかけ直しください。

■ **非通知着信拒否や公衆電話着信拒否を解除するには**
➡ それぞれ、手順 2 で「受ける」を選ぶ。

お知らせ

- 「表示圏外」、「表示できません」（子機は「外線着信中」）と表示されたときは、着信拒否できません。
- 相手が非通知や公衆電話でかけてくると、相手にメッセージを流しているときに親機のディスプレイに「非通知」や「公衆電話」と表示されます。親機では、表示中に電話に出て話すこともできます。
- 非通知や公衆電話でかかってきた電話も、着信メモリーに記憶されます。
- キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってくると「非通知」や「公衆電話」と表示しますが、着信拒否ははたらきません。

非通知・公衆電話・表示圏外の電話を留守番電話で受ける

留守セットを解除している場合でも、非通知の電話・公衆電話・表示圏外の電話のときは、呼出音が 1 回鳴ったあと、留守番電話が応答し、用件を録音するように設定できます。

● **ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。**

非通知の電話を設定する

1 親機の 機能修正 を押し、

\# 1 8 4 を押す

2 ◁ ▷ で「録音する」を選び、

決定 を押す

3 取消 を押す

公衆電話を設定する

1 親機の 機能修正 を押し、

\# 1 8 6 を押す

2 ◁ ▷ で「録音する」を選び、

決定 を押す

3 取消 を押す

表示圏外の電話を設定する

海外や一部の携帯電話などからかかってきて、相手を表示できない電話を設定します。

1 親機の 機能修正 を押し、

\# 1 8 7 を押す

2 ◁ ▷ で「録音する」を選び、

決定 を押す

表 示 圏 外 = 録 音する
[◀▶, 決 定]を押す

受ける ◀──▶ 録音する

3 取消 を押す

■ **設定を解除するには**

➡ それぞれ、手順 2 で「受ける」を選ぶ。

お知らせ

● 留守番電話が応答中に、親機は受話器を取る（子機は充電台から取る、または 外線 を押す）と、相手と話せます。

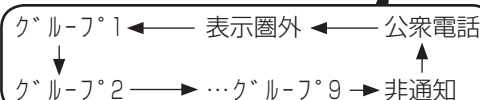
相手によって呼出音を変える(着信鳴り分け)

電話帳に登録したグループ(1 〜 9)・非通知・公衆電話・表示圏外(表示できない相手)からの電話の呼出音を、それぞれ変えることができます。

● **ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。**
● あらかじめ、電話帳の電話番号をグループに分けて登録してください。(☞ 38、40 ページ)

親 機

1 機能 修正 を押し、#135を押す

2 ◁▷で鳴り分けする相手を選び、決定を押す

3 ◁▷で「ベル」または「メロディ」を選び、決定を押す

4 **呼出音の番号を入力し**(ベル:1 〜 5、メロディ:1 〜 4)、決定を押す

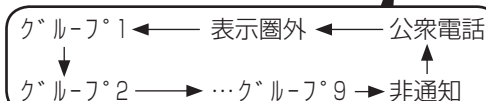
➡ 呼出音の番号を入力すると、選んだベルやメロディが流れる
● **続けて登録するとき**
➡ もう一度手順 2 へ

5 取消を押す

子 機

1 機能F1を押し、◇で「着信鳴り分け」を選ぶ

2 決定F1を押す

3 ◇で鳴り分けする相手を選び、変更F1を押す

4 ◇で「ベル」または「メロディ」を選び、決定F1を押す

5 **呼出音の番号を入力し**(ベル:1 〜 5、メロディ:1 〜 4)、登録F1を押す

➡ 呼出音の番号を入力すると、選んだベルやメロディが流れる
● **続けて登録するとき**
➡ もう一度手順 3 へ

6 切を押す

■ **着信鳴り分けを解除するには**

➡ 親機は手順 3、子機は手順 4 で「登録しない」を選ぶ。
(59 ページ「呼出音(ベル/メロディ)を変える」で選んだ設定に戻る)

お知らせ

● キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってきた電話番号を表示しますが、着信鳴り分けははたらきません。
● 呼出音の種類は下記のとおりです。

種類	呼出音の番号		内 容
	(親機)	(子機)	
ベル	1 〜 5	1 〜 5	5 種類のベルがあります
メロディ	1	1	JUPITER
	2	2	ヴァルキューレの騎行
	3	3	CANTATA (主よ、人の望みの喜びよ)
	4	4	くるみ割り人形

音の大きさを変える（呼出音量／受話音量／スピーカー音量）

呼出音や相手の声が聞きとりにくいときは、音の大きさを変えることができます。

音量の種類	下記のときに変更できます	変更できる範囲	
		親　機	子　機
呼出音量	電話をかけていないとき	8段階、呼出音「切」	3段階、呼出音「切」
受話音量	通話中	3段階	3段階
スピーカー音量※	親機：モニター を押したときや留守番電話の再生中	9段階	2段階
	子機：スピーカーホン を押したときや留守番電話の再生中		

※親機で「レベル0」に設定しても、いったん待受状態に戻ると「レベル2」の音量になります。

呼出音を鳴らさないとき（呼出音「切」）

● 親機・子機ともに、内線からの呼び出しは最小の呼出音量で鳴ります。

相手の声の音質を変える（ボイスセレクト）

外線通話中のみ、ボイスセレクトボタンを押して受話音質を変えることができます。（3段階）

お知らせ

● ボイスセレクトは、モニター（親機）、スピーカーホンでの通話（子機）、内線通話、ドアホン通話時は、変更できません。
● ボイスセレクトは、一度設定すると、次に設定するまで変わりません。

自分の声を変える（ボイスチェンジ）

女性などの高い声を男性のような低い声に変えて話すことができます。
いたずら電話に対応するときに便利です。
● かかってきた電話で使えます。

子機のみ

通話中に［ボイスチェンジ］を押す
（押すごとに下記のように切り替わる）
● 話す前に「ボイスチェンジ」が表示されたことを確認してください。

相手に聞こえる声が低くなる

時 間　0:01:04
ボイスチェンジ

↕

解除

時 間　0:01:07

お知らせ

● 通話が終わると解除されます。
● 下記の場合は、［ボイスチェンジ］を押すと「ピッ」音が鳴りますが、はたらきません。
  • 電話をかけたとき
  • 電話をかけて通話中に、キャッチホンを受けたとき
  • 並列電話機で受けた電話に本機で出たとき
  • 子機どうしの通話中
● ボイスチェンジを使っていないときに、［ボイスチェンジ］を2秒以上押すと、相手にこちらの声が聞こえなくなります。（ミュート）
もう一度押すと、ミュートは解除されます。

呼出音(ベル／メロディ)を変える

外から電話がかかってきたときの呼出音を下記の中から選べます。（内線からの呼出音は、変更できません）
（お買い上げ時の設定：ベル「1」）

種類	呼出音の番号		内　容
ベル	（親機）①～⑤	（子機）①～⑤	5 種類のベルがあります
メロディ	①	①	JUPITER
	②	②	ヴァルキューレの騎行
	③	③	CANTATA（主よ、人の望みの喜びよ）
	④	④	くるみ割り人形

© 2004 M-ZoNE

親機

1 ［機能］修正 を押し、［#］［0］［5］［4］を押す

2 ［◁］［▷］で「ベル」または「メロディ」を選び、［決定］を押す

呼出音=メロディ
［◀▶，決定］を押す

3 呼出音の番号を入力し、［決定］を押す

例）「メロディ」のとき

メロディ=2
［1−4，決定］を押す

➡ 呼出音の番号を入力すると、選んだベルやメロディが流れる

4 ［取消］を押す

子機

1 ［機能 F1］を押し、［◁▷△▽］で「呼出音設定」を選ぶ

オフフック応答
呼出音設定
キー確認音

2 ［決定 F1］を押す

3 ［変更 F1］を押す

4 ［◁▷△▽］で「ベル」または「メロディ」を選び、［決定 F1］を押す

呼出音
メロディ
ベル

5 呼出音の番号を入力し、［登録 F1］を押す

➡ 呼出音の番号を入力すると、選んだベルやメロディが流れる

6 ［切］を押す

親機の機能を変える

使いかたに合わせて下記の機能を変更・登録できます。
お買い上げ時は、　　　のついている内容に設定されています。

機能登録一覧表（設定のしかた）

機能 修正 ▶ コード番号を押す ▶ ◁▷で項目を選ぶ、または数字などを入力 ▶ ▶

大項目	機能	コード番号	変更・登録できる内容	参照ページ
最初の設定	日付・時刻	#001	現在の日付・時刻を設定する	15
	電話回線種別	#079	電話の回線の種別を選ぶ 自動／プッシュ／20／10	15
呼出音とベル回数	呼出音	#054	親機の呼出音を選ぶ ベル　　：1／2／3／4／5 メロディ：1／2／3／4	59
	在宅応答	#112	外出先から留守セットできるようにするとき「あり」を選び、電話に出るまで呼出音を鳴らし続けるとき「なし」を選ぶ あり／なし ●「あり」に設定すると、約 15 回呼出音が鳴ったあと本機が自動的に応答する	—
	留守着信呼出音の回数	#121	留守時に応答メッセージを流すまでの、呼出音の回数を選ぶ 2／4／6／9／トールセーバー（☞ 48 ページ）	—
電話帳の設定	電話帳転送	#143	親機の電話帳の内容を子機に転送する （子機から親機への転送もできます ☞ 43 ページ）	42
	電話帳全消去	#144	親機の電話帳の内容をすべて消去する （手順：コード番号を押したあと 決定 ＊ と押す）	—
留守番電話の設定	暗証番号	#006	外出先から留守番電話を操作するための暗証番号を登録する	48
	用件録音時間	#030	1 件当たりの録音時間を選ぶ 2 分／最大／応答専用	62
	留守電リモート再生	#127	リモート操作のとき、用件を再生する回数を選ぶ 繰り返し／1 回	—
	用件転送	#142	録音された用件を外出先の電話に転送するか、しないかを選ぶ あり（転送する）／なし（転送しない） ●「あり」に設定したとき、転送先の電話番号を登録する	50
	自作応答録音	#147	自分の声で応答メッセージを録音する	47
	自作応答消去	#148	自分の声で録音した応答メッセージを消去する （固定応答メッセージに戻る）	47
	用件全消去	#163	用件（通話録音を含む）をすべて消去する	46
ナンバー・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイ	#133	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、「自動」または「あり」を選び、利用をやめるとき「なし」を選ぶ 自動／あり／なし	51
	キャッチホン・ディスプレイ	#137	キャッチホン・ディスプレイサービスを使うとき「あり」を選び、利用をやめるとき「なし」を選ぶ あり／なし	51
	着信鳴り分け	#135	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、相手によって呼出音を変える ●電話帳のグループ（1 ～ 9）、非通知、公衆電話、表示圏外（表示できない相手）の電話ごとに設定できる	57

つづく>>>

機能登録一覧表（設定のしかた）

機能 修正 ▶ コード番号を押す ▶ ◁▷で項目を選ぶ、または数字などを入力 ▶ ▶

大項目	機能	コード番号	変更・登録できる内容	参照ページ
ナンバー・ディスプレイ	非通知着信拒否／留守応答	#184	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、非通知の電話を受けるか、受けないかを選ぶ 受ける／録音する（留守番電話で受けて用件を録音する）／受けない	55 56
	公衆電話着信拒否／留守応答	#186	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、公衆電話を受けるか、受けないかを選ぶ 受ける／録音する（留守番電話で受けて用件を録音する）／受けない	55 56
	表示圏外留守応答	#187	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、表示圏外（表示できない相手）の電話の受けかたを選ぶ 受ける／録音する（留守番電話で受けて用件を録音する）	56
	指定呼出／迷惑電話着信拒否	#136	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、相手によって呼出先を変えたり、迷惑電話を受けないようにする あり／なし	54
その他の設定	キー確認音	#058	ボタンを押すたびに鳴る「ピッ」音を出すか、出さないかを選ぶ あり（出す）／なし（出さない）	—
	TA／スプリッタ	#172	ADSL や ISDN 回線に接続するとき「オン」を選び、接続をやめるとき「オフ」を選ぶ オン／オフ ●「オン」に設定すると、電話の声がやや小さくなります	—
	ドアホン設定	#160	自動／なし ● ドアホンを使わなくなったときは「なし」を選ぶ	66
	ドアホンワープ	#162	外出先でドアホンを受けるか、受けないかを選ぶ なし／留守／あり ●「留守」または「あり」に設定したとき、転送先の電話番号を登録する	67
	選んでケータイ	#198	携帯電話に電話をかけるとき、事業者識別番号（00XX）を自動的に付ける あり／なし	18
	IP 電話解除	#199	「選んでケータイ」使用時に IP 電話を一時的に使用しないようにする あり／なし	19
	子機減設／増設	#123	別売の子機を親機に登録したり、登録を解除したりする	68
	中継アンテナ設定	#101	別売の中継アンテナを親機に登録したり、登録を解除したりする	69
	出荷時へ戻す（初期化）	#111	親機を廃棄・譲渡・返却するときなどに、親機のメモリーに記憶した情報をすべて消去する	8
すべての機能を表示	1. 機能 修正 を押す 2. 右記の表示になるまで ▽△ を押し、決定 を押す 3. ▽△ を押す ➡ **60、61 ページのすべての機能を表示する**		すべての機能を表示 [決定]を押す	

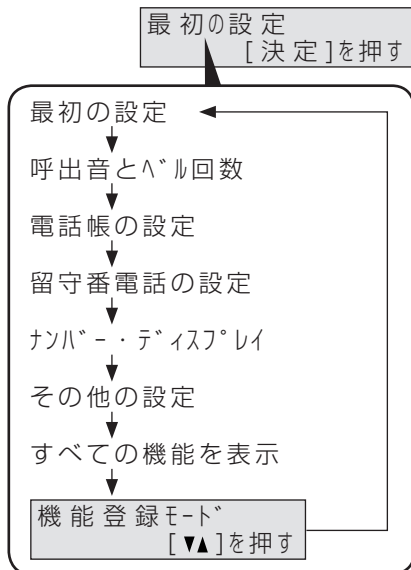
お好み設定

親機の機能を変える

親機の機能を変える

ディスプレイを見ながら機能を探す

コード番号がわからなくても、ディスプレイを見ながら機能を探して選ぶこともできます。

1 機能 修正 を押し、▽△ で機能の大項目を選ぶ

2 決定 を押す

3 ▽△ で変更・登録する機能を選ぶ

4 ◁▷、決定 などを押して変更・登録する

5 取消 を押す

用件録音時間を変える

留守番電話の 1 件の用件録音時間を選べます。
（お買い上げ時の設定：2 分）

1 機能 修正 を押し、# 0 3 0 を押す

2 ◁▷ で選び、決定 を押す

録音時間＝最大
[◀▶，決定]を押す

「2 分」　：最大約 2 分まで録音できる
「最大」　：メモリーがいっぱいになるまで録音できる
「応答専用」：（☞ 下記「応答専用について」）

3 取消 を押す

応答専用について

電話に出られないことだけを相手に知らせて、用件を録音したくないときに選びます。

■ **自作応答メッセージを録音しないとき**
➡ 下記の固定応答メッセージが流れます。

> ただいま留守にしております。
> 恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。

■ **自作応答メッセージを録音するとき**
➡ 下記のような応答専用メッセージを録音してください。（☞ 47 ページ）
録音したメッセージが流れます。
（例）

> ただいま外出しております。恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。

お知らせ

● 「最大」に設定したときの録音可能時間は、約 12 分です。（録音に無音状態が含まれると、長くなります）
ただし、メモリー内に以下のデータがあると短くなります。
・通話録音や用件録音（☞ 25、44 ページ）

子機の機能を変える

使いかたに合わせて、下記の機能を変更・登録できます。
お買い上げ時は、[　　] のついている内容に設定されています。

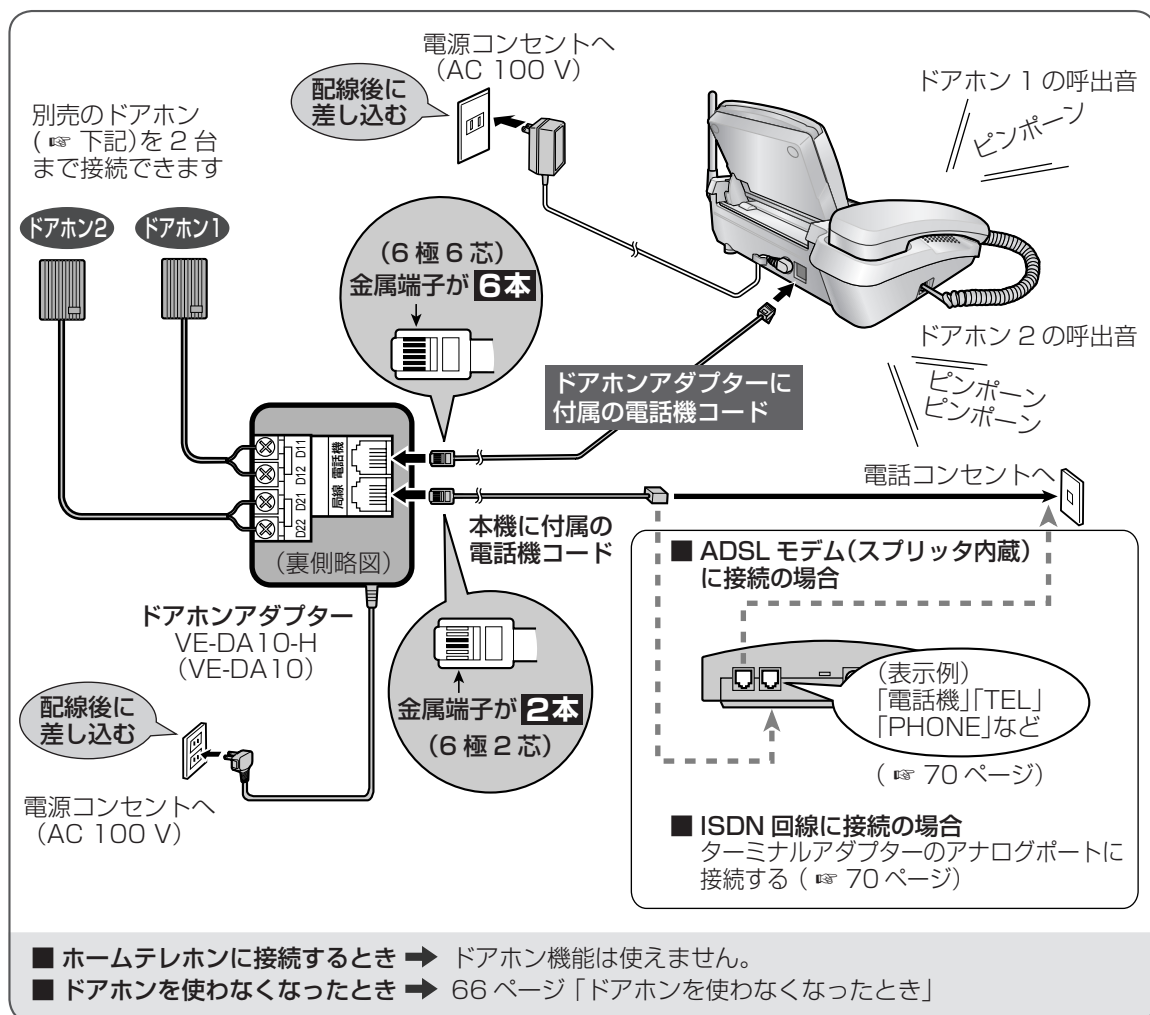
機能登録一覧表（設定のしかた）

で項目を選ぶ
または 登録 F1 、文字入力など
機　能	変更・登録できる内容	参照ページ
子機の名前	子機に名前を付ける	17
クイック通話	充電台から子機を取るだけで、電話をかけるようにするとき「あり」を選び、外線 を押してからかけるようにするとき「なし」を選ぶ あり／[なし]	—
オフフック応答	充電台から子機を取るだけで、電話を受けるようにするとき「あり」を選び、外線 や 内線 を押してから受けるようにするとき「なし」を選ぶ [あり]／なし	—
呼出音	子機の呼出音を選ぶ ベル：[1]／２／３／４／５　　メロディ：１／２／３／４	59
キー確認音	ボタンを押すたびに鳴る「ピッ」音を出すか、出さないかを選ぶ [あり]（出す）／なし（出さない）	—
エニーキーアンサー	切 、側面の ▲▼ 以外のどのキーを押しても電話を受けるようにするとき「あり」を選び、外線 または スピーカーホン （内線呼出時は 内線 ）を押してから受けるようにするとき「なし」を選ぶ [あり]／なし	—
着信鳴り分け	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、相手によって呼出音を変える ●電話帳のグループ（１～９）、非通知、公衆電話、表示圏外（表示できない相手）の電話ごとに設定できる	57
電話帳転送	子機の電話帳の内容を親機に転送する （親機から子機への転送もできます ☞ 42 ページ）	43
電話帳全消去	子機の電話帳の内容をすべて消去する （手順：◇ で機能を選んだあと 決定F1 決定F1 はいF1 と押す）	—
アンテナレベル表示	子機が受けている電波の強さの目安を５分間表示する あり（表示する）／[なし]（表示しない） ●「あり」にすると５分間表示したあと自動的に「なし」になる	13
子機増設	別売の子機を親機に登録する	68
出荷時へ戻す（初期化）	子機を廃棄・譲渡・返却するときなどに、子機のメモリーに記憶した情報をすべて消去する	8

ドアホンを接続するとき

別売のドアホンアダプター「VE-DA10-H（VE-DA10）」が必要です。

- ドアホン取付工事と接続方法については、ドアホンアダプターの取扱説明書をお読みください。
- **ドアホンの接続が終わったら、ドアホンを押して、親機または子機が「ピンポーン」と鳴ることを確認してください。**（接続後、一度もドアホンを押していない場合は、そのドアホンに呼びかけることができません）

■ **ホームテレホンに接続するとき** ➡ ドアホン機能は使えません。
■ **ドアホンを使わなくなったとき** ➡ 66ページ「ドアホンを使わなくなったとき」

本機には以下の当社指定のドアホン・テレビドアホンを接続してください（2005年4月現在）

■ **当社製ドアホン**（★マーク付きの品番は、生産完了品です）

VB-3363 ★	VB-3364 ★	VB-3365 ★	VB-3366 ★	VF-521 ★	VF-522 ★
VF-523D ★	VF-523DA ★	VF-523U ★	VL-568 ★	VL-568D ★	VL-568DA ★
VL-568G ★	VL-568K ★	VL-586P ★	VL-582 ★	VL-582A ★	VL-583 ★
VL-584D ★	VL-585D ★	VL-594 ★	VL-568KA	VL-568R ★	VL-568S
VL-568U	VL-580D ★	VL-581D	VL-592	VL-593	VL-594A

■ **当社製テレビドアホン**（★マーク付きの品番は、生産完了品です）

VL-V140KP-T ★	VL-V140K-H ★	VL-V150KP-T ★	VL-V150X-T ★
VL-V160X-T ★	VL-V160KP-T ★	VL-V161AKP-K ★	VL-V161X-T ★
VL-V161KP-T ★	VL-V180KP-K	VL-V163KP-K	VL-V163X-K
VL-V186KP-K	VL-V186X-K	VL-SW100K	VL-SW102K

■ **松下寿電子工業（株）製テレビドアホン**

HA-S61BK-T

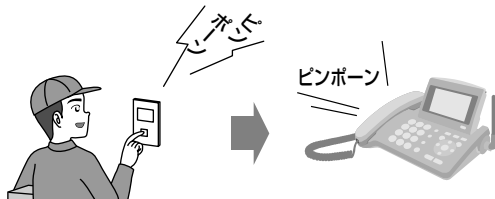
ドアホンの相手と通話する

つづく》》》

ドアホン接続後は、ドアホンアダプターの取扱説明書ではなく本書に従ってお使いください。
● テレビドアホン使用時は、テレビドアホンの取扱説明書と合わせて、よくお読みください。

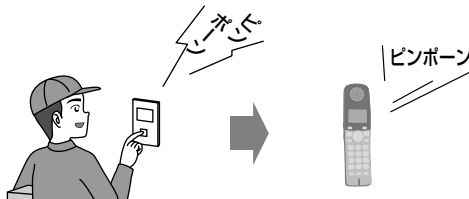
来客があると

親　機

1 呼出音が鳴る

2 受話器を取り、来客と話す

3 終わったら、受話器を戻す

子　機

1 呼出音が鳴る

2 充電台から子機を取り、来客と話す
（または 内線 を押す）

3 終わったら、切 を押す

■ **本機からドアホンに呼びかけたいとき**
あらかじめ、ドアホン 1 の内線番号は「8」、ドアホン 2 の内線番号は「9」に設定されています。

➡ **親機で呼びかけるには**

1. 受話器を取り、内線/文字切替 を押す
2. ドアホンの内線番号（8 または 9 ）を押し、呼びかける

➡ **子機で呼びかけるには**

1. 内線 を押す
2. ドアホンの内線番号（8 または 9 ）を押し、呼びかける

■ **ドアホン通話中に外から電話がかかってきたとき（呼出音が聞こえたとき）**

➡ **親機で話すには**

1. 受話器を戻す（ドアホンとの通話が切れる）
2. 受話器を取る（外の相手と話せる）

➡ **子機で話すには**

1. 切 を押す（ドアホンとの通話が切れる）
2. 外線 を押す（外の相手と話せる）

お知らせ

- ドアホンの相手との通話では、子機のスピーカーホンは使えません。
- 本機でドアホン使用中は、外線通話や内線通話などはできません。
- ドアホンと親機・子機間の 3 者通話はできません。
- ドアホンと親機との通話は、子機にはまわせません。
- ドアホンと子機との通話は、親機や別の子機にはまわせません。
- 留守セットしていても、来客者の声は録音できません。
- ドアホンと子機との通話では、相手と交互に話してください。（同時に話すと途切れることがあります）

ドアホンの相手と通話する

通話中にドアホンが鳴ったら

内線通話や子機間通話は終わらせて、ドアホンに出てください。
外線通話中は、外線を保留してドアホンに出ることもできます。

親　機

1 通話中に呼出音が鳴る

2 通話を終わらせ、受話器を戻す
➡ 通話が切れる

3 受話器を取り、来客と話す

子　機

1 通話中に呼出音が鳴る

2 通話を終わらせ、切を押す
➡ 通話が切れる

3 内線を押し、来客と話す

■ 外線通話を保留したままドアホンと話すとき

➡ 親機で話すには
1. 呼出音が鳴ったら、内線/文字切替を押す
（来客と話せる）
2. 外線通話に戻るには内線/文字切替を押す

➡ 子機で話すには
1. 呼出音が鳴ったら、内線を押す
（来客と話せる）
2. 外線通話に戻るには外線を押す

お知らせ

● ドアホンと親機・子機間の３者通話はできません。

ドアホンを使わなくなったとき

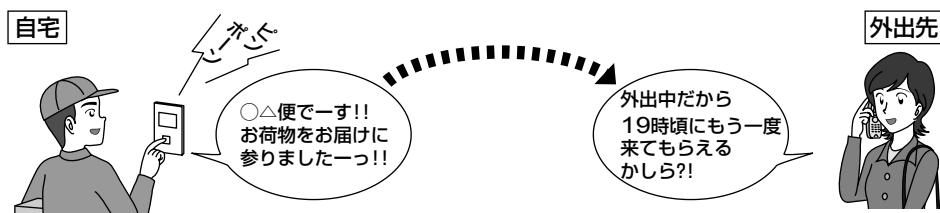
1 機能 修正 を押し、#160を押す

2 ◁▷で「なし」を選び、決定を押す

```
ドアホン設定=なし
  [◀▶,決定]を押す
```

3 取消を押す

外出先でドアホンを受ける（ドアホンワープ）

ドアホンからの呼び出しを、外出先の電話や携帯電話・PHS などトーン信号の出せる電話機に転送できます。
- 電話回線がプッシュ回線の場合、約 15 秒後に転送され、通話できます。（ダイヤル回線は転送に時間がかかるため、おすすめできません）

転送先の電話番号を登録する

1 機能/修正 を押し、# 1 6 2 を押す

2 ◁ ▷ で「留守」または「あり」を選び、決定 を押す

```
ト゛アホンワーフ゜＝留 守
   [◀▶, 決 定]を押す
```

「なし」：転送しない
「留守」：留守セットしているときだけ転送する
「あり」：すべて転送する

3 転送先の電話番号を入力し（24 ケタまで）、決定 を押す

```
ワーフ゜先＝     09876
     [決 定]を押す
```

- **まちがえたとき** ➡ キャッチ/クリアー を押す

4 取消 を押す

■ **ドアホンワープを解除するには**
➡ 手順 2 で「なし」を選ぶ。

■ **転送先の電話番号を変更するには**
➡ 手順 3 で キャッチ/クリアー を押し、電話番号を入れ直す。

転送先でドアホンを受けるには

1 ドアホンから呼び出しがあると、登録された電話番号に本機から電話がかかる
- 約 50 秒以内に転送先の電話に出ないときは、電話が切れる

2 転送先で電話を受ける

> こちらはドアホンワープです。#を 2 回押してください。

- 自宅で親機や子機がドアホンに応答すると、「お家の方が応答しました。電話を切ります」とメッセージが流れ、電話が切れる

3 # # と押し、来客と話す
- 最大約 10 分まで話せる

4 終わったら、＊ # と押して電話を切る

お知らせ

- ドアホンワープをすると、転送するたびに転送先までの通話料金がかかります。
- 転送先の電話番号に、フリーダイヤルは使用できません。（転送先から操作することはできません）
- **ISDN 回線に接続するとき**
  ➡ 接続するターミナルアダプターのアナログポートは、相手の応答時に極性反転するアナログポートをご使用ください。（☞ 70 ページ）
  （ドアホンとの通話ができないためです。ターミナルアダプターの設定は各メーカーにお問い合わせください）
- ドアホンと転送先で通話中にキャッチホンが入ると、ドアホンからキャッチホンの呼出音が聞こえます。
- 親機・子機で通話中や、親機使用中は、ドアホンワープできません。

子機を増やす（増設・減設）

別売の子機を増やせます。（別売品 ☞ 裏表紙「増設子機」）

- VE - GP03DL （付属の子機が 1 台）の場合…………………あと **5 台**増やせます。
  VE - GP03DW（付属の子機が 2 台）の場合…………………あと **4 台**増やせます。
- 増やせる子機の機種は追加になることがあります。
- 子機によって使える機能が異なることがあります。
- **増設子機を設置するには、お使いの親機への登録（増設）が必要です。**
  増設子機の取扱説明書と合わせて、よくお読みください。
- 登録した子機の使用をやめるときは、下記の「登録を解除する（減設）」を行ってください。

親機に登録する（増設）

親機の操作後、2 分以内で子機を操作してください。

親　機

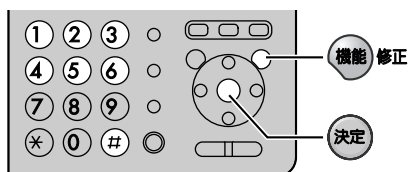
1 機能 修正 を押し、#123を押す

2 決定を押し、2を押す

3 増設する内線番号（2～6）を押す

- 2 台目の子機のときは 2 を押す
- 3 台目の子機のときは 3 を押す

⋮

- 6 台目の子機のときは 6 を押す

子　機

■ KX-FKN521、KX-FKN550、
KX-FKN551 の場合
➡ 増設子機の取扱説明書をお読みください。

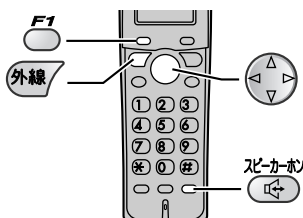
■ KX-FKN511 の場合

4 機能 F1 を押し、◁▷ で「子機増設」を選ぶ

子 機 増 設

5 決定 F1 を押す

➡ 外線 点灯、スピーカーホン 点灯

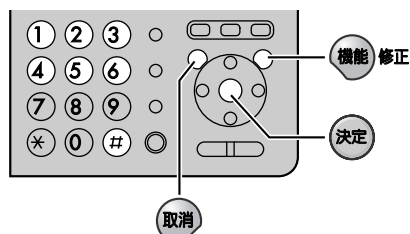
6 登録 F1 を押す

登録を解除する（減設）

親　機

1 機能 修正 を押し、#123を押す

2 決定を押し、1を押す

3 減設する内線番号（1～6）を押す

4 取消を押す

お願い

- **登録を解除（減設）した子機は、電池パックを外してください。**
  （誤動作の原因になります）

中継アンテナを設置する（増設・減設）

親機と子機の距離が離れていたり、壁などの障害物（☞ 7 ページ）があって、子機での通話が途切れたり、子機に「圏外」と表示するときは、別売の中継アンテナ「KX-FAN1」の設置をおすすめします。

- 中継アンテナは 2 台まで設置できます。
- **中継アンテナを設置するには、お使いの親機への登録（増設）が必要です。**
  中継アンテナの取扱説明書と合わせて、よくお読みください。
- 登録した中継アンテナの使用をやめるときは、下記の「登録を解除する（減設）」を行ってください。

親機に登録する（増設）

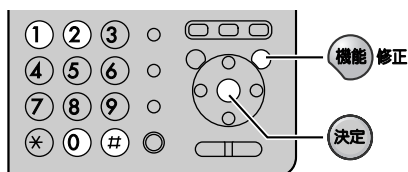
親機の操作後、2 分以内で中継アンテナを操作してください。

親　機

1 機能修正 を押し、#101 を押す

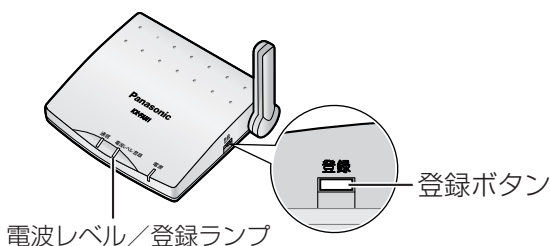
2 決定 を押し、2 を押す

3 増設する中継アンテナの番号（1、2）を押す

- 1 台目の中継アンテナのときは 1 を押す
- 2 台目の中継アンテナのときは 2 を押す

中継アンテナ

4 AC アダプターを接続し、電源を入れる

5 登録ボタンを 3 秒以上押す

- 電波レベル／登録ランプが緑色に点滅し、登録が完了すると点灯

登録を解除する（減設）

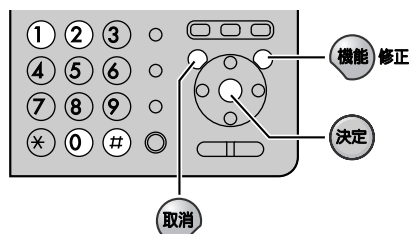
親　機

1 機能修正 を押し、#101 を押す

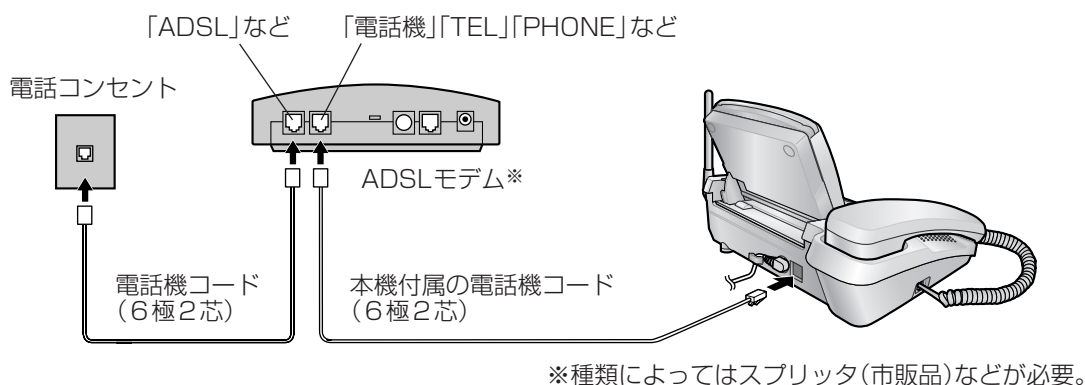
2 決定 を押し、1 を押す

3 減設する中継アンテナの番号（1、2）を押す

- 登録されている番号のみ表示

4 取消 を押す

いろいろな接続

ADSL に接続するとき

※種類によってはスプリッタ（市販品）などが必要。

■ 本機の「TA ／スプリッタ」の設定を「オン」にする（ ☞ 61 ページ）

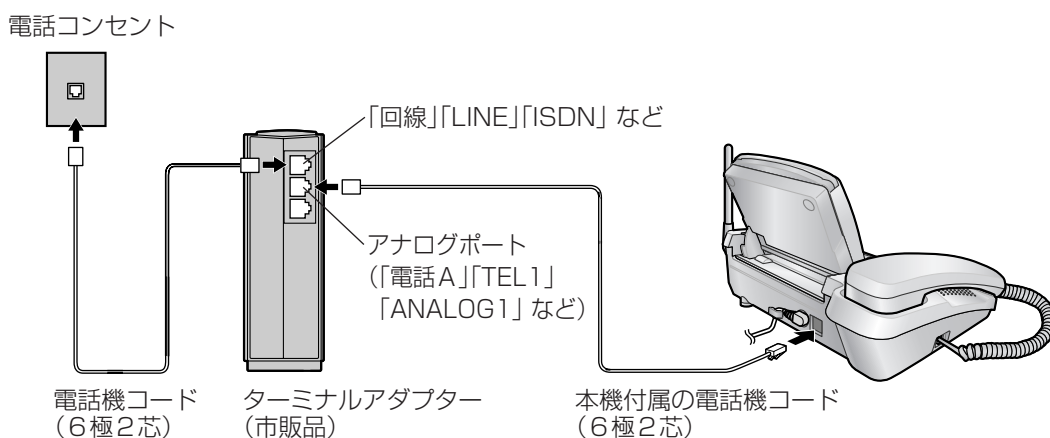
■ 困ったときは

- 電話をかけられない。（フリーダイヤル・天気予報など）
- 音量が小さい、雑音が多い。
- ナンバー・ディスプレイで相手の電話番号が表示されない。
- 携帯電話に電話をかけると、相手に「非通知」と表示される。

回線を手動で設定する（ ☞ 15 ページ）

うまくいかないとき

本機を電話コンセントに直接つないで確認する。正常の場合は、ADSL の事業者に相談する。

ISDN 回線に接続するとき

■ 本機の「TA ／スプリッタ」の設定を「オン」にする（ ☞ 61 ページ）

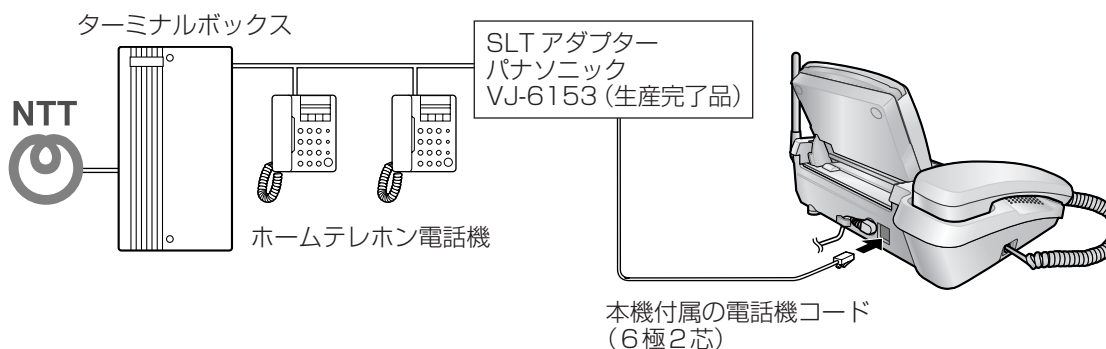
■ 接続したら回線の設定を「プッシュ」にする（ ☞ 15 ページ）

■ こんなときは、ターミナルアダプターの取扱説明書をお読みください

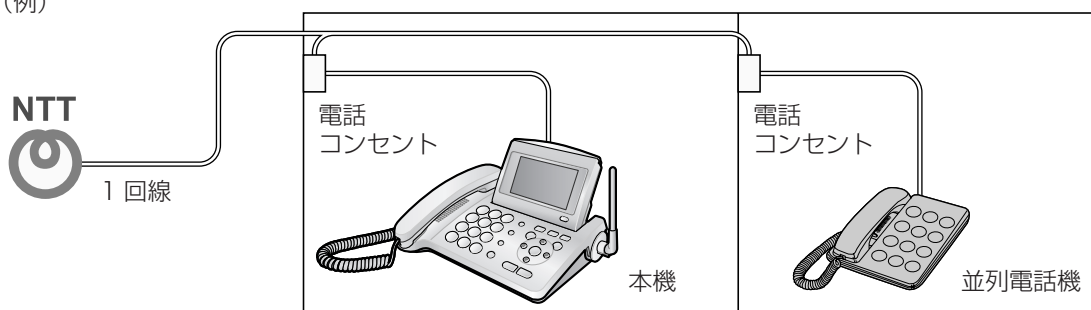
- i・ナンバー、ダイヤルインを利用する。（本機にはダイヤルインの機能はありません）
- ナンバー・ディスプレイ、キャッチホンを利用する。
- 電話をかけられない・受けられない・相手が切っても呼出音が鳴り続ける。（リバース〈極性切替〉スイッチと DSU を切り離すスイッチを確認する）

ホームテレホンに接続するとき

● 接続できるホームテレホン（2003 年 12 月現在生産完了）
 • パナソニック ホームテレホンシステム 108・208 • システムホームテレホン
● すでに上記を設置されている方のみ、下図のように本機に接続できます。

（例）

● **ナンバー・ディスプレイサービスは使用できません。**

1 回線に複数台接続するとき（並列接続）

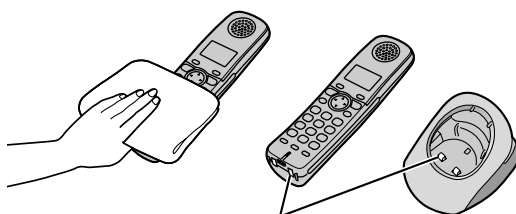
（例）

● ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、並列接続しないでください。（誤動作の原因）
● コードレスタイプの電話機を並列接続すると、子機が使えなくなることがあります。

■ **こんなときの操作**

● **並列電話機に出て、本機の応答メッセージが聞こえてきたとき**
 並列電話機を切らず、本機で出て切る ➡ 並列電話機で話す。
● 本機で保留した電話に、並列電話機で出るときは、並列電話機で出たあとで本機の保留を解除する。

お手入れ

お手入れするときは、AC アダプターをコンセントから抜いてください。

親　機	子機・充電台
柔らかい布に水を含ませ、固くしぼってふく	乾いた布でからぶきする

充電端子は月に一度、乾いた布でからぶきする

（充電端子が汚れていると、充電時間が長くかかったり、充電できないことがあります）

お願い

- アルコール類、みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯は使わないでください。また、殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。
（変色、変質の原因になります）

停電のとき

停電のときや親機の AC アダプターが外れたときは、利用できる機能が下記のように制限されます。

親　機	**受話器を取って「外に電話をかける・受ける」（キャッチホン切替はできません）、および受話器を取ってワンタッチダイヤルで電話をかけることができます。その他の機能は使えません。** ● 呼出音量が「切」の状態でも、電話がかかると停電用呼出音が鳴ります。 ● **ナンバー・ディスプレイサービスを契約している場合** ① ナンバー・ディスプレイサービスは利用できません。 ② 電話がかかってくると、短い呼出音が約 6 秒間鳴り続けます。このときは電話に出られません。（出ると電話が切れます） 呼出音が変わってから受話器を取ってください。
子　機	**電話機能は使えません。** ● 通話中に停電すると通話は切れます。

■ 日付・時刻の設定について

電話回線に接続している場合は、保持されます。

➡ 電話回線に接続していない場合は、約 1 時間後に「初期値」（2005 年 01 月 01 日 00：00）に戻ります。再度、日付・時刻を設定してください。（☞ 15 ページ）

■ 留守番電話の用件再生中や、外線リモート操作中に停電したとき

➡ 再生は停止します。外線リモート操作の場合、電話が切れます。

■ 電話帳に登録した内容・留守設定や用件録音の内容・各種設定について

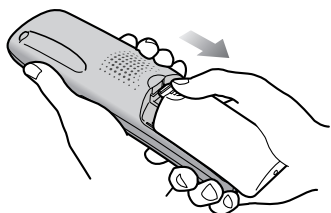
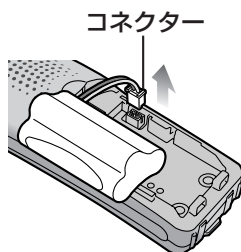
・停電復旧後も保持されます。

・**重要な内容は必ずメモに取るなどして保管しておいてください。**
記憶内容が変化、消失したことによる損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

・お客様または第三者などが本機の取り扱いを誤ったとき、本機のメモリーなどが静電気ノイズの影響を受けたとき、故障修理などのとき、誤動作や子機の電池切れなどの外部要因により、まれに記憶内容が変化、消失することがありますので、お気を付けください。

子機の電池パックを交換するとき

電池パックは消耗品です。
10 時間充電しても通話数分後に電池残量表示が点滅したら、新しい電池パックと交換してください。

1 電池カバーを開ける

2 古い電池パックを外す

3 新しい電池パックを入れて充電する
（☞ 16 ページ）

➡ 何も表示されなかったり、▭ だけが表示されます。
（数分間、充電台に置いたままにすると、「充電中」が表示されます）

お願い

● 必ず指定の電池パック（別売品／品番：KX-FAN50、仕様：ニッケル水素蓄電池、DC 3.6 V、600 mAh）をお使いください。ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

Ni-MH

●この製品には、ニッケル水素電池を使用しています。

●ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。

●交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収 BOX に入れてください。

●リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
・製品、ニッケル水素電池パックをご購入いただいた販売店
・（社）電池工業会小形二次電池再資源化推進センターおよび充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

（社）電池工業会ホームページ
http://www.baj.or.jp/

●リサイクル時のお願い
・電池パックはショートしないようにしてください。火災・感電の原因になります。
・ビニールカバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
・電池パックを分解しないでください。

仕様

親　機

項目	仕様
電源	AC アダプター (品番：ADA007AEL) AC100 V (50 Hz/60 Hz) (DC 11 V) (350 mA)
消費電力	待機時　約 1.7 W 最大時　約 3.4 W
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約 85 × 217 × 212 mm （アンテナ除く）
質量	約 800 g
使用環境	温度 5 ℃～ 35 ℃ 湿度 45 %～ 85 %
適用回線	電話回線（ダイヤル回線、プッシュ回線） 新電電（NCC）回線
直流抵抗値	288 Ω
留守番電話	応答メッセージ： デジタル録音方式 オリジナル（約 16 秒）、固定内蔵 留守番録音： デジタル録音方式 合計録音時間： 最大約 12 分※1

子　機

項目	仕様
電源	専用ニッケル水素蓄電池 （専用ニッケル水素電池） （品番：KX-FAN50） （DC 3.6 V）（600 mAh）
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約 171 × 48 × 38 mm
質量	約 160 g (電池パック含む)
使用環境	温度 5 ℃～ 35 ℃ 湿度 45 %～ 85 %
無線通信方式	2.4 GHz 周波数ホッピング方式
使用時間	連続通話時間：約 7 時間※2 待受時間：約 150 時間※2
充電時間	10 時間
使用可能距離	約 100 m ／見通し距離

子機用充電台

項目	仕様
電源	AC アダプター （品番：PFAP1009） AC100 V (50 Hz/60 Hz) （DC 7.5 V）（100 mA）
消費電力	待機時　約 0.6 W 充電時　約 1.5 W
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約 65 × 86 × 96 mm
質量	約 75 g
使用環境	温度 5 ℃～ 35 ℃ 湿度 45 %～ 85 %

※ 1　録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。
※ 2　10 時間充電した状態で、使用環境温度が 20 ℃のとき

困ったとき

つづく

	こんなとき	原因と対応	ページ
電話	電話をかけられない	● 電話の回線種別を確認し、手動で設定し直してください。 ● 電話機コードの接続を確認してください。	15 14
	フリーダイヤル、天気予報、184 や 186 を付けてかけられない	● IP 電話などで使用しているとき、電話帳にポーズ(親機は 留守 、子機は F2)を入れて登録するとかからないことがあります。そのときは、ポーズをはずして登録してみてください。 ● IP 電話などで使用しているとき、NTT との契約に合わせて、手動で電話の回線種別を設定してください。 ● それでもかけられないときは(☞ 70 ページ)	38・40 15 70
	電話を受けられない	● ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、ナンバー・ディスプレイの設定を「あり」にする。	60
	通話中、自分の声が相手に聞こえない	● 受話器や子機の送話口を指や顔などでふさいでいませんか？	12
子機の充電	充電台に置いても、「充電中」と表示されない	● 充電端子が汚れていませんか？ →乾いた布でふいてください。 ● 電池パックが新品、または電池の残量が少なくなっていませんか？ →数分間 、充電台に置いたままにしてください。	72 16
	液晶ディスプレイが点滅をくり返す	● 電池コネクターの差し込みを確認してください。	16
	10 時間充電しても、通話数分後に ▭ が点滅する	● 電池パックの寿命です。交換してください。	73
	10 時間充電しても、「充電完了」と表示されない	● 途中で子機を使用したりすると、充電時間が長くなります。 ● 親機の電源が入っていないときや、子機に「圏外」と表示されているときは、充電時間が長くかかります。 →親機の AC アダプターをつなぎ 、「圏外」の表示が消えるまで子機を親機に近づけてから充電してください。	– 16

困ったとき

	こんなとき	原因と対応	ページ
子機の通話	相手の声がとぎれたり、雑音が入る。「ピピッピピッ」音が聞こえ、通話が切れる。	● 親機から離れすぎている、または近くで電子レンジや無線 LAN 機器を使っていませんか？ →親機に近づけてください。 ● 親機との間に金属やコンクリート壁など、障害物がありませんか？ →場所を移動して通話してください。移動できないときは、中継アンテナの設置をご検討ください。 ● 子機のアンテナ部に指を置いたり、手で覆っていませんか？ →アンテナ部を手で覆わないようにしてください。	6・7 6・7 12
子機の通話	子機を充電台からとると 外線 が点滅し、しばらくすると「ピピッ」と鳴り始める	● クイック通話に設定されています。 ● 電話をかけるときは→そのままダイヤルする。 ● 通話しないときは→ 切 を押す。 (そのまま放置しても約 90 秒後に切れます) ● 並列接続した電話機で受けた電話を、子機に切り替えるときは、点滅している 外線 を押す。	63
留守番電話	留守番電話の呼出回数を変更したい	●「留守着信呼出音の回数」で変更できます。	60
留守番電話	留守番電話の応答メッセージが流れない	● 自作応答メッセージが無音で録音されていませんか？ →録音し直す、または固定メッセージに戻してください。	47
留守番電話	外出先から留守番電話を操作できない	● 次の内容を確認してください。 ● トーン信号(ピッポッパッ)が出せる電話機からかけていますか？ ● 暗証番号を登録していますか？ ● 応答メッセージが終わってから、暗証番号を押していませんか？	49 48 49
留守番電話	用件が録音の途中で切れている	● 録音中に 8 秒以上無音が続く、または相手の声が小さいと録音が切れます。 →メッセージは続けて話す、または大きめの声で話すよう、相手に伝えてください。	44
留守番電話	留守セットすると応答専用メッセージが聞こえるのですが？	●「用件録音時間」の設定を「応答専用」にしていませんか？ →設定を「2分」または「最大」にしてください。 ● メモリーがいっぱいになっていませんか？ →留守番電話の用件や通話録音を再生したあと、不要な用件を消去してください。	62 25 45・46
留守番電話	用件を再生時、録音した曜日・時刻が再生されない。親機で再生時は「1月 1日　0:00」と表示される。	● お買い上げ時または停電などで日付・時刻が初期値に戻っています。 →日付・時刻を設定してください。	15

つづく

	こんなとき	原因と対応	ページ
呼出音	呼出音が鳴らない	● 呼出音が「切」になっていませんか？ →親機は (△)、子機は側面の (▲) を押す。	58
		● 子機の電池が切れていませんか？（子機が鳴らないとき） →充電してください。	16
	在宅時、電話に出るまで呼出音を鳴り続けるようにしたい	● 「在宅応答」の設定を「なし」にする。	60
	ドアホンの呼出音が鳴らない	● 6極6芯コードと6極2芯コードが逆になっていませんか？ →配線を確認してください。 ● 電話機本体の AC アダプターとドアホンアダプターの電源プラグを差し込み直してください。	64
ナンバー・ディスプレイ	かけてきた相手の電話番号を表示したい	● NTT とナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。 → NTT 窓口（116）へ。本機の設定は不要です。	51
	ネーム・ディスプレイには、対応していますか？	● 対応しています。 （かけてきた相手が名前を表示するように NTT に申し込んでいると、名前を表示します）	51
	かけてきた相手の電話番号を表示しない	● NTT との契約が済んで、NTT 側の工事が完了していますか？ → NTT 窓口（116）にお問い合わせください。	51
		● 構内交換機・ホームテレホンに接続していると表示できません。	–
		● 本機を他の電話機と並列に接続していると表示できないことがあります。	–
		● ナンバー・ディスプレイの設定が「なし」になっていませんか？ →設定を「あり」にする。	60
		● ISDN 回線でご使用の場合、ターミナルアダプターの設定を確認してください。 ● 直らない場合は、ターミナルアダプターのメーカーにお問い合わせください。	70
	ネーム・ディスプレイを契約しているが、相手の名前を表示しない	● かけてきた相手が名前を表示するように NTT に申し込んでいるときだけ表示します。 ● ネーム・ディスプレイが利用できない地域もあります。	51
	「表示できません」（子機は「外線着信中」）と表示される	● 電話がかかってきたときに、雑音が多いなど、電話回線の状況が悪いときなどに表示されます。	52

困ったとき

	こんなとき	原因と対応	ページ
ナンバー・ディスプレイ	「表示圏外」と表示される	● 海外など番号を通知できない電話からかかってきています。	52
ナンバー・ディスプレイ	着信した日付・時刻が「1月1日　0:00」と表示される	● お買い上げ時または停電などで日付・時刻が初期値に戻っています。 →日付・時刻を設定してください。	15
こんなときは	正しく操作しても動かない 動作がおかしい	● 直らないときは、下記の操作を行ってみてください。 〈親機〉 1. (取消) を 5 秒以上押す。 リセットしますか？ はい=＊ いいえ=# 2. (＊) を押す。 ● 上記の画面が表示されなかったり、手順 1 ～ 2 を行っても動作がおかしいときは、AC アダプターを抜き、10 秒以上待ってから接続し直してください。(登録した内容、応答メッセージなどは消えません) 〈子機〉 電池パックのコネクターを 10 秒以上外したあと、入れ直してください。	– 73
こんなときは	次々に画面が切り替わり、音楽が鳴る	● 電話機コードを接続せずに放置(約 20 分後)すると、デモモードになります。 →電話機コードを接続し、AC アダプターを抜き、10 秒以上待ってから AC アダプターを接続し直してください。	14
こんなときは	親機、子機、AC アダプター、子機の充電台が温かい	● 異常ではありません。(夏は冬に比べて少し熱く感じることがあります) →異常に熱いときは、AC アダプターを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。	–
こんなときは	停電のとき使えますか？	**親機** ➡ 受話器を取って「外に電話をかける・受ける」(キャッチホン切替はできません)、および受話器を取ってワンタッチダイヤルで電話をかけることができます。その他の機能は使えません。 **子機** ➡ 電話機能は使えません。 ● 電話帳に登録した内容・留守設定や用件録音の内容・各種設定は消えません。 ● 日付・時刻が初期値に戻ることがあります。 →戻ったときは、日付・時刻を設定してください。	72 15
こんなときは	かかってきた電話を直接転送したい	● NTT のボイスワープを利用するとできます。 → NTT 窓口(116)へ。	–

こんな表示が出たら

つづく

親　機

	表示	原因と対応	ページ
カ行	回線種別を 設定してくだ゛さい	● 電話の回線種別の自動判定ができませんでした。 →手動で設定してください。	15
	外線使用中	● 子機が外の相手と電話中に表示されます。	–
	減設で゛きません	● 選んだ子機や中継アンテナの番号が登録されていません。 →液晶ディスプレイに表示されている番号を選んでください。	68・69
	子機使用中 今で゛きません	● 子機使用中に、親機で使えない機能の操作を行ったときに表示されます。 →子機での使用が終わってから、やり直してください。	–
	子機初期化エラー H82	● 親機に登録している子機の情報が消えています。 →お買い上げの販売店へご相談ください。	–
サ行	指定呼出か゛いっは゜い 登録で゛きません	● 指定呼出／迷惑電話着信拒否に空きがありません。 →不要な電話番号を消去してください。	54
	増設で゛きません	● すでに登録済みの番号に登録しようとしていませんか？ →液晶ディスプレイに表示されている番号を選んでください。	68・69
タ行	転送で゛きませんで゛した	● 子機が親機から離れすぎていませんか？ →親機に近づけてください。 ● 子機の電池が切れていませんか？ →充電してください。 ● 転送先（子機）の電話帳に空きがありますか？ →子機で不要な電話番号を消去してください。	– 16 41
	電話機コート゛を 接続してくだ゛さい	● 電話機コードが接続されていません。 →正しく接続してください。	14
	電話帳か゛いっは゜いて゛す 登録で゛きません	● 電話帳に空きがありません。 →親機で不要な電話番号を消去してください。	39
ナ行	内線使用中	● 子機と子機が内線通話中に表示されます。	–
	ナンハ゛ー・テ゛ィスフ゜レイか゛ 使えるようになると ⬇ この機能か゛働きます	● ナンバー・ディスプレイの契約をしていますか？ →契約してください。 ● ナンバー・ディスプレイの契約をしていても、本機を接続してから一度も電話がかかってきていないときに表示される場合があります。 →一度電話がかかってくると、表示されません。	51 –

こんな表示が出たら

親　機

	表示	原因と対応	ページ
ハ行	日 付 ・ 時 刻を 設 定してくだ゛さい	● お買い上げ時または停電などで日付・時刻が初期値に戻っています。 →日付・時刻を設定してください。	15
	フ゜ロトコル　エラー	● 子機や中継アンテナの増設・減設操作が親機操作後、2 分以内に完了していません。 →もう一度最初からやり直してください。	68・69
マ行	メモリが゛いっは゜いて゛すU80 録 音で゛きません ↕ 交互表示 不 要な用 件を 消 去してくだ゛さい	● 用件録音・通話録音などでメモリーがいっぱいになっています。 →留守番電話の用件や通話録音を再生したあと、不要な用件を消去してください。	25 45・46
ラ行	録 音 中 停 電　　U83	● 用件録音中に停電になり、録音中の用件が途中で消えています。 →表示を消すには、取消を押してください。	–

子　機

	表示	原因と対応	ページ
ア行	親機使用中	● 親機で留守番電話の操作などをしているときに表示されます。	–
ア行	親機使用中 今できません	● 親機または別の子機の使用中に、子機で使えない機能の操作を行ったときに表示されます。 →親機または別の子機での使用が終わってから、やり直してください。	–
ア行	親機に接続 できません	● 子機が親機から離れすぎていませんか？ →親機に近づけてください。 ● 親機の電源が入っていますか？ または、停電中ではありませんか？ → ACアダプターをつないでください。 （停電中は使えません） ● 別の子機が通話中ではありませんか？ →別の子機での通話が終わってから、やり直してください。	7 14 –
カ行	外線使用中	● 親機または別の子機が外の相手と電話中に表示されます。	–
カ行	圏外 子機 1　圏外	● 親機からの電波が届いていません。 →「圏外」が消えるまで親機に近づけてください。 ● 親機の電源が入っていますか？ または、停電中ではありませんか？ → ACアダプターをつないでください。 （停電中は使えません）	7 14
サ行	子機 1　圏外 サーチ停止中 再開はF2押す	● 親機からの電波が届いていない状態（圏外）で約3時間が経過しました。（子機は使えなくなっています） →子機を使えるようにするには、F2を押してください。	–
タ行	転送 できません	● 子機が親機から離れすぎていませんか？ →親機に近づけてください。 ● 転送先（親機）の電話帳に空きがありますか？ →親機で不要な電話番号を消去してください。	43 39
タ行	電話帳が いっぱいです	● 電話帳に空きがありません。 →子機で不要な電話番号を消去してください。	41
ナ行	内線使用中	● 親機や別の子機が内線通話中に表示されます。	–

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

ただし電池パックは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このコードレス電話機の補修用性能部品を、製造打ち切り後 5 年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

75 ～ 81 ページの「困ったとき」「こんな表示が出たら」に従ってご確認のあと、直らないときは、まず AC アダプターを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
  下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料･部品代･出張料などで構成されています。

技術料は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	コードレス電話機
品　番	VE-GP03DL VE-GP03DW
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に

お願い

- 停電などの外部要因により、録音、通話および料金管理などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

修理に関するご相談

ナショナル・パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル・パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話　フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX　フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

ナショナル・パナソニック

修　理　ご　相　談　窓　口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北　海　道　地　区

地域	所在地	電話番号
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東　北　地　区

地域	所在地	電話番号
青森	青森市第二問屋町3-7-10	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首　都　圏　地　区

地域	所在地	電話番号
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
茨城	つくば市花畑2丁目8-1	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中　部　地　区

地域	所在地	電話番号
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近　畿　地　区

地域	所在地	電話番号
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中　国　地　区

地域	所在地	電話番号
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四　国　地　区

地域	所在地	電話番号
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九　州　地　区

地域	所在地	電話番号
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖　縄　地　区

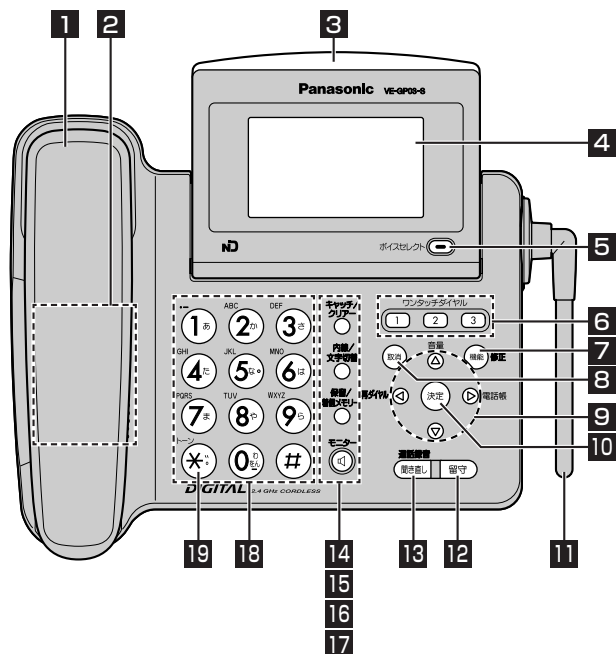
地域	所在地	電話番号
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

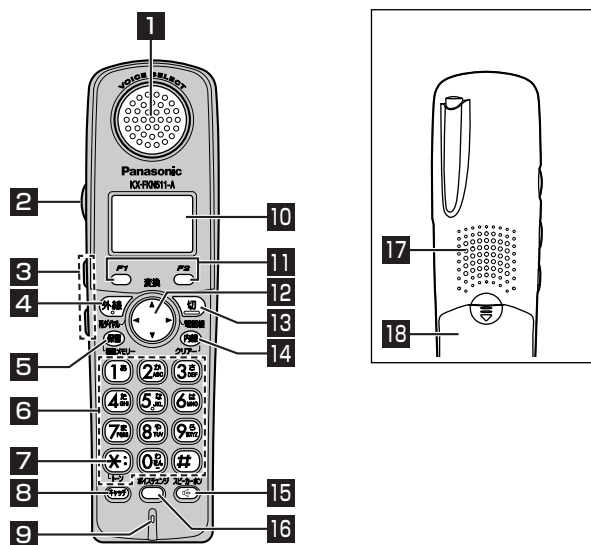
所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0904

Quick Reference Guide

Parts Descriptions

VE-GP03 Base Unit

1 Handset
2 Speaker
3 Call indicator
4 Liquid crystal display
5 Voice select button
6 One-touch Dial buttons
7 Function/Edit button
8 Cancel button
9 Redial button (再ダイヤル◁)
Phone book button (▷電話帳)
Volume control buttons (音量▽△)
10 Set button
11 Antenna
12 Auto Answer button & indicator
13 Playback/Call Record button
14 Flash/Clear button
15 Intercom/Character entry mode button
16 Hold/Caller ID button
17 Monitor button
18 Numeral/Character buttons
19 Tone button (to switch to DTMF tone)

KX-FKN511 Personal Phone

1 Earpiece
2 Voice select button
3 Volume control buttons
4 Talk button & indicator
5 Hold/Caller ID button
6 Numeral/Character buttons
7 Tone button (to switch to DTMF tone)
8 Flash button
9 Microphone
10 Liquid crystal display
11 Multi-operation buttons
12 Redial button (再ダイヤル)
Phone book button (電話帳)
Function select button ()
13 Off button
14 Intercom/Clear button
15 Speakerphone button & indicator
16 Voice change button
17 Speaker
18 Battery cover

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。
■ This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

● The number after the button shows the location of the button described in the previous page.

Base unit (VE-GP03)

■ To make a call
Lift the handset. ➡Dial.

■ To receive a call
When the phone rings... ➡Lift the handset.

■ To place the current call on hold
Press 保留/着信メモリー (16) during a call.
(You can place the handset on the base unit.)

■ To retrieve the held call
● If you have returned the handset on the base unit, lift the handset.
● If you have not returned the handset on the base unit, press 保留/着信メモリー again.

■ To transfer the held call to the personal phone
Press 内線/文字切替 (15) during a call. (➡When you use multiple personal phones, press 1 - 6 (Intercom No.).) ➡Place the handset on the base unit when the other party answers.

■ To use TAM (Telephone Answering Machine)
When you leave home, press 留守 (12) to turn on the indicator.
(To deactivate, press 留守 again to turn off the indicator.)
➡ When receiving a call while TAM is activated, it answers the call automatically in Japanese, and records the incoming messages.
Then, the 留守 indicator starts flashing.
➡When you return home, press 留守 to play back the messages.
The 留守 indicator turns off and the answering mode is deactivated.
After playing back the messages, press ✱ to erase the messages or press # to keep the messages.
To play back the message while TAM is deactivated, press 通話録音/聞き直し (13).
*Up to 50 messages can be recorded for approx. 12 minutes in total.

■ To hear recorded messages while away from home (Remote control)
Preparation before you leave home
Store a remote control number.
With the handset placed on the base unit, press 機能 修正 # 0 0 6 .➡Enter the desired 4-digit number. ➡Press 決定 , then press 取消 .
When you leave home, press 留守 to turn on the indicator.

To hear messages
Dial your home phone number. ➡While the outgoing message is played back...
➡Enter your remote control number.
➡Announcement ➡Press 2.➡You will hear recorded messages if any.

NOTE
● This operation can be made only from telephones which can send DTMF signals.

Personal phone (KX-FKN511)

■ To make a call
Lift the personal phone from the charger and press 外線 (4). ➡Dial.......To end the call, place the personal phone on the charger or press 切 (13).

■ To receive a call
When the phone rings... ➡Lift the personal phone from the charger or press 外線 . ➡ Talk......To end the call, place the personal phone on the charger or press 切 .

■ To make a call using the speakerphone (Hands-free talk)
Press スピーカーホン (15). ➡Dial.➡Talk to the microphone......To end the call, place the personal phone on the charger or press 切 .

■ To receive a call with the speakerphone (Hands-free talk)
When the phone rings... ➡Press スピーカーホン .
➡Talk to the microphone.....To end the call, press 切 .

■ To place the current call on hold
Press 保留 (5) during a call.

■ To retrieve the held call
Press 外線 or 保留.

■ To transfer the held call to the base unit
Press 内線 (14) during a call. (➡When you use multiple personal phones, press 0.)
➡Place the personal phone on the charger, or press 切 when the other party answers.

■ To transfer the held call to another personal phone
Press 内線 during a call. ➡Press 1 - 6 (Intercom No.).➡Place the personal phone on the charger, or press 切 when the other party answers.

別売品（ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください）

価格は2005年4月現在のものです。

品　　名	品　　番	希望小売価格
増設子機	KX-FKN511-W（ホワイト）※	21,000円（税抜20,000円）
	KX-FKN521-S（シルバー）	18,900円（税抜18,000円）
	KX-FKN550-S（シルバー）	21,000円（税抜20,000円）
	KX-FKN551-W（ホワイト）	29,400円（税抜28,000円）
コードレス子機用電池パック 松下テクニカルサービス（株）扱い	KX-FAN50	2,310円（税抜2,200円）
壁掛けアダプター	VE-U081	1,050円（税抜1,000円）
ドアホンアダプター	VE-DA10-H	10,500円（税抜10,000円）
中継アンテナ	KX-FAN1	12,600円（税抜12,000円）

※付属の子機と同じ性能です。その他の増設子機は仕様、機能が異なります。

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。
■ This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

愛情点検　長年ご使用のコードレス電話機の点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源を入れても動かないことがある。
- こげくさい臭いや異常な音、振動がする。
- ACアダプターが熱を持っている。
- 日付・時刻の表示が大幅にくるうことがある。
- その他の異常や故障がある。

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故防止のため、ACアダプターを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

販売店名	電話（　　　）　　　—

● 本機の製品情報をホームページで見ることができます。　http://panasonic.jp/phone/
● 本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

パナソニック コミュニケーションズ株式会社
テレコムカンパニー
〒812-8531　福岡市博多区美野島4丁目1番62号

PFQX2158ZA　SC0105SS0